

根室市子ども・子育て支援事業計画
アンケート調査集計報告書
(小学生)

令和2年2月

根室市

目 次

I アンケート調査の目的と概要

- 1 調査の目的
- 2 調査の概要

II 小学生の調査結果

1 お住まいの地域	1
2 お子さんご家族について	1
3 お子さんの育ちをめぐり環境について	3
4 保護者（父親）の就労状況について	3
5 保護者（母親）の就労状況について	6
6 お子さんの放課後の過ごし方について	9
7 地域の子育て支援事業の利用状況について	21
8 お子さんの病気の際の対応について	23
9 お子さんの宿泊を伴う一時的な預かりなどについて	25
10 育児休業や短時間勤務制度などの職場と子育ての 両立支援制度について	26
11 子ども・子育て支援全般について	32

I アンケート調査の目的と概要

1 調査の目的

本市では、子ども・子育て支援法に基づき、平成27年度から平成31年度までの5年間を計画期間とする「根室市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子ども・子育て支援を推進して参りました。

この度、2期目となる「根室市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

本アンケート調査は、この計画策定のための基礎資料として、対象となるお子さんの保護者の就労状況や教育・保育、市の子育て支援事業について、現在の利用状況や今後の利用希望など、子育てに関する意見を把握することを目的に実施したものです。

2 調査の概要

- ◎調査対象 就学している小学生（回答者：保護者） 1,052人を対象
- ◎調査期間 令和元年6月12日～令和元年6月28日
- ◎調査方法 アンケート調査
- ◎配布 各小学校を通じて配布
- ◎回収 郵送にて回収（同封の返信用封筒により）

※回収状況

配布数	回収数	回収率
1,052件	270件	25.67%

◎集計方法

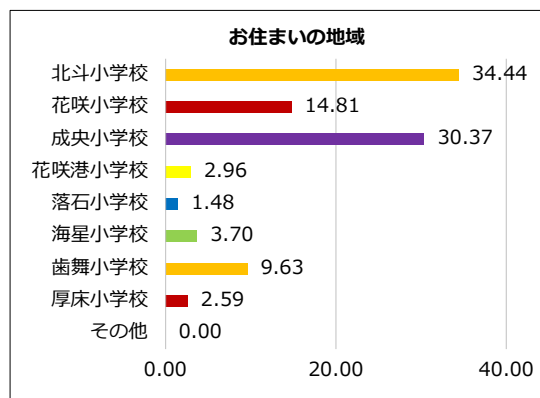
集計は、回答者数をパーセントで算出し、小数点第3位以下を四捨五入し、小数点第2位までを表記しています。

このため、全てのパーセントの合計が100%にならないこと、また、100%を超えることがあります。

【お住まいの地域】

問1 どちらの地域にお住まいですか。次の学校からお選びください。

	学校名	発送数	回収数	居住率	回収率
1	北斗小学校	311	93	34.44	29.90%
2	花咲小学校	170	40	14.81	23.53%
3	成央小学校	360	82	30.37	22.78%
4	花咲港小学校	16	8	2.96	50.00%
5	落石小学校	40	4	1.48	10.00%
6	海星小学校	38	10	3.70	26.32%
7	歯舞小学校	93	26	9.63	27.96%
8	厚床小学校	22	7	2.59	31.82%
9	その他	2	0	0.00	0.00%
	合計	1,052	270		

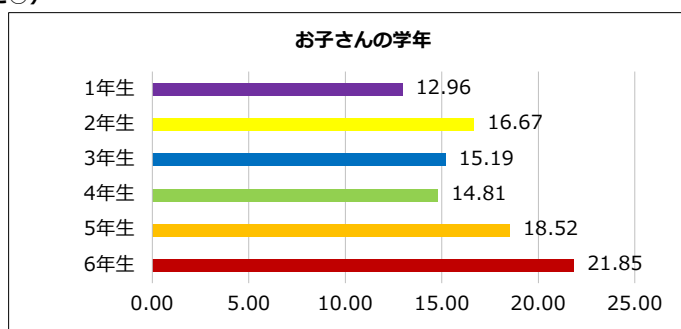


※ 回答者の居住する校区は「北斗小学校」が34.44%と最も多く、「成央小学校」が30.37%、「花咲小学校」が14.81%となった。

【お子さんご家族について】

問2 宛名のお子さんは、小学校の何年生ですか。（1つに○）

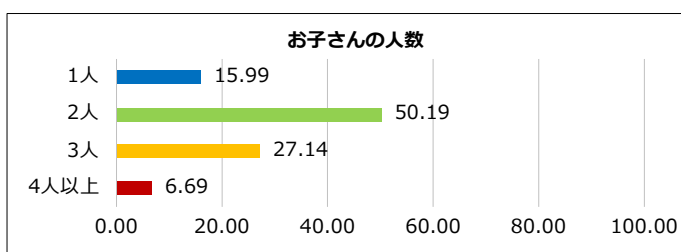
		計	
		率	計
1	1年生	12.96	35
2	2年生	16.67	45
3	3年生	15.19	41
4	4年生	14.81	40
5	5年生	18.52	50
6	6年生	21.85	59
	合計		270



※ 学年別全体集計は「1年生」が35人の12.96%、「2年生」が45人の16.67%、「3年生」が41人の15.19%、「4年生」が40人の14.81%、「5年生」が50人の18.52%、「6年生」が59人の21.85%となった。

問3 宛名のお子さんを含め、お子さんの人数（1つに○）

		計	
		率	計
1	1人	15.99	43
2	2人	50.19	135
3	3人	27.14	73
4	4人以上	6.69	18
	合計		269

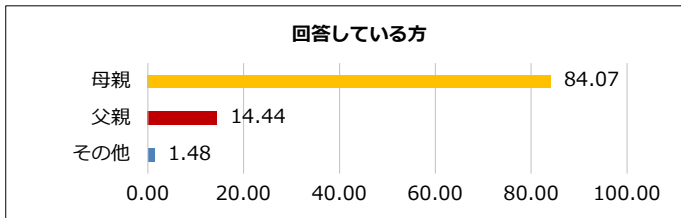


※ 回答された方のお子さんの数は「2人」が135人の50.19%と一番多く、「3人」が73人の27.14%、1人が43人の15.99%、「4人以上」は18人の6.69%となり、回答者の半数が子どもは2人となった。

問4 この調査にご回答いただいている方は、どなたですか。

お子さんから見た関係でお答えください。（1つに○）

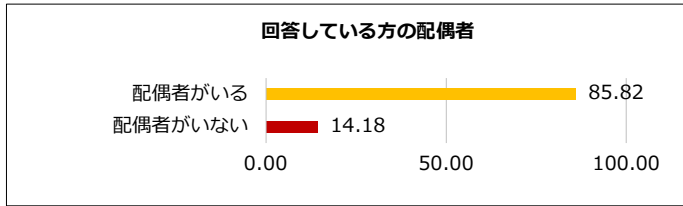
		計	
		率	計
1	母親	84.07	227
2	父親	14.44	39
3	その他	1.48	4
	合計		270



※ 調査票に記入している方は、「母親」が227人の84.07%、「父親」が39人の14.44%となり、主に母親が回答している。「その他」は4人の1.48%となった。

問5 この調査にご回答いただいている方の配偶関係について、お聞きます。

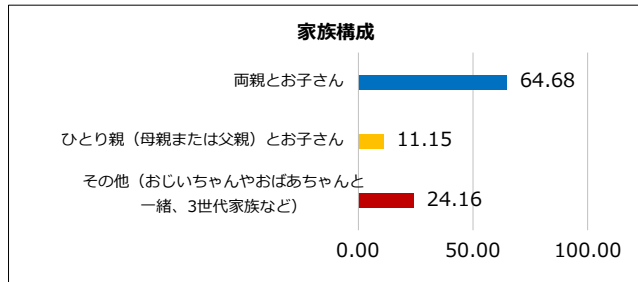
		計	
		率	計
1	配偶者がいる	85.82	230
2	配偶者がいない	14.18	38
合計			268



※ 「配偶者がいる」は230人の85.82%、「配偶者がいない」は38人の14.18%となり、回答者の約8分の1が一人親世帯である。

問6 お子さんを含む家族構成について、お聞きます。(1つに○)

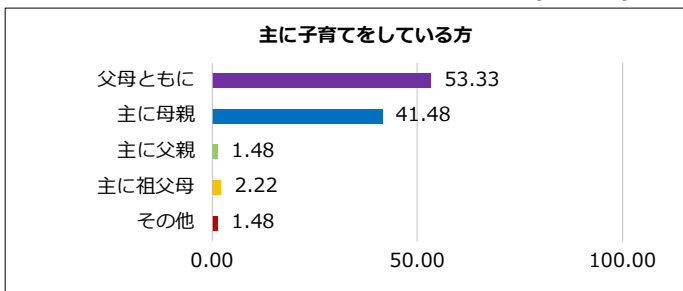
		計	
		率	計
1	両親とお子さん	64.68	174
2	ひとり親（母親または父親）とお子さん	11.15	30
3	その他（おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に、3世代家族など）	24.16	65
合計			269



※ 「両親とお子さん」が174人の64.68%、「ひとり親とお子さん」が30人の11.15%、「その他（おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に、3世代家族など）」が65名の24.16%となり、「両親とお子さん」と「ひとり親とお子さん」を合わせると75%以上が核家族化している状況がみられる。

問7 お子さんのご家庭での子育て(教育を含む)を主に行っている方をお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

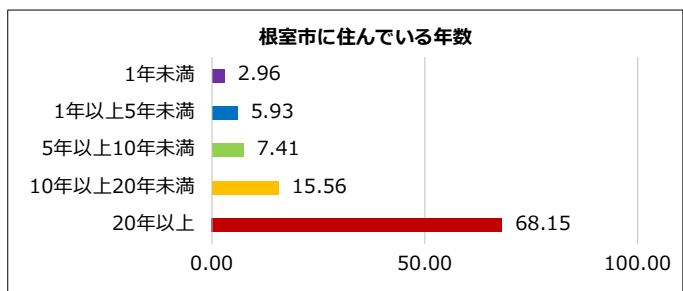
		計	
		率	計
1	父母ともに	53.33	144
2	主に母親	41.48	112
3	主に父親	1.48	4
4	主に祖父母	2.22	6
5	その他	1.48	4
合計			270



※ 「父母ともに」が144人の53.33%となり、回答者の半数以上と一緒に子育てを行っている。次いで「主に母親」が112人の41.48%と多く、父親は4人の1.48%、祖父母は6人の2.22%、その他が4人の1.48%となった。

問8 ご回答いただいている方は、根室市に何年お住まいですか。(1つに○)

		計	
		率	計
1	1年未満	2.96	8
2	1年以上5年未満	5.93	16
3	5年以上10年未満	7.41	20
4	10年以上20年未満	15.56	42
5	20年以上	68.15	184
合計			270

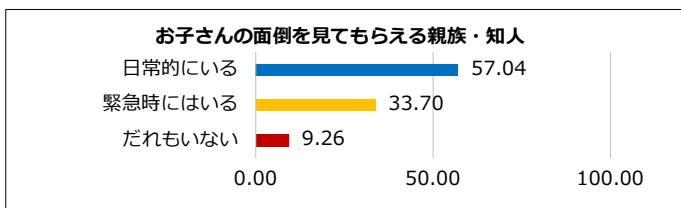


※ 「20年以上」が184人の68.15%、「10年以上20年未満」が42人の15.56%、「5年以上10年未満」が20人の7.41%、「1年以上5年未満」が16人の5.93%、「1年未満」が8人の2.96%となり、年数が少ない方は転勤族と思われる。5年未満の人は約9%となった。

【お子さんの育ちをめぐる環境について】

問9 お子さんの面倒をみてもらえる親族・知人はありますか。(1つに○)

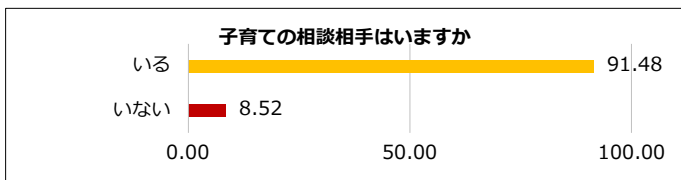
	計	
	率	計
1. 日常的にいる	57.04	154
2. 緊急時にはいる	33.70	91
3. だれもない	9.26	25
合計		270



※ 「日常的にいる」は154人で57.04%、「緊急時にはいる」は91人で33.70%となり、「だれもない」が25人で9.26%となった。

問10 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はありますか。(1つに○)

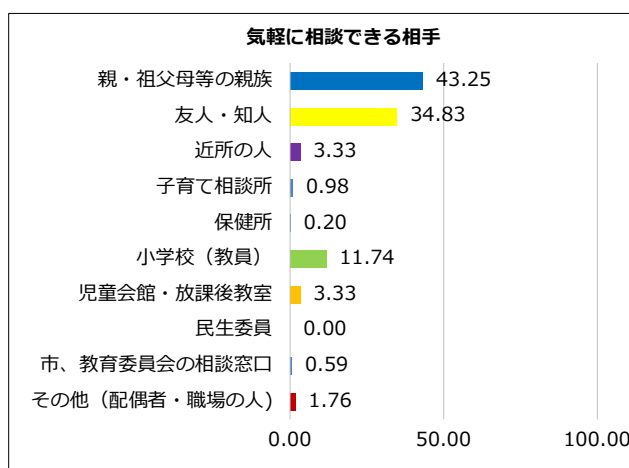
	計	
	率	計
1 いる	91.48	247
2 いない	8.52	23
合計		270



※ 気軽に相談できる人が「いる」は247人の91.48%、「いない」と答えた人は23人の8.52%となった。

問11 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる方は、誰ですか。

	計	
	率	計
1 親・祖父母等の親族	43.25	221
2 友人・知人	34.83	178
3 近所の人	3.33	17
4 子育て相談所	0.98	5
5 保健所	0.20	1
6 小学校(教員)	11.74	60
7 児童会館・放課後教室	3.33	17
8 民生委員	0.00	0
9 市、教育委員会の相談窓口	0.59	3
10 その他(配偶者・職場の人)	1.76	9
合計		511



※ 「親・祖父母等の親族」が221人の43.25%、次いで「友人・知人」が178人の34.83%、「小学校(教員)」が60人の11.74%、「近所の人」「児童会館・放課後教室」が共に、17人の3.33%、「その他(配偶者・職場の人)」が9人の1.76%、「子育て相談所」が5人の0.98%、「市、教育委員会の相談窓口」が3人の0.59%、「保健所」が1人の0.20%となった。

【保護者(父親)の就労状況について】

問12 父親の現在の就労状況(自営業等を含む)について、お聞きます。(番号1つに○)

父親	計	
	率	計
フルタイムで就労している(1週5日程度、1日8時間程度の就労)		
1. 育休・介護休業中ではない	98.27	227
2. 育休・介護休業中である	0.00	0
パート・アルバイト等で就労している(「フルタイム」以外の就労)		
3. 育休・介護休業中ではない	1.73	4
4. 育休・介護休業中である	0.00	0
その他		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	0.00	0
6. これまで、就労したことがない	0.00	0
合計		231

父親の就労状況	
フルタイムで就労している(1週5日程度、1日8時間程度の就労)	
1. 育休・介護休業中ではない	98.27
2. 育休・介護休業中である	0.00
パート・アルバイト等で就労している(「フルタイム」以外の就労)	
3. 育休・介護休業中ではない	1.73
4. 育休・介護休業中である	0.00
その他	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	0.00
6. これまで、就労したことがない	0.00

※ 回答者の父親の就労状況は、「フルタイムで育児・介護休業中ではない」が、227人の98.27%となり、ほとんどの父親が就労している状況であり、「パートやアルバイト就労で、育児・介護休業中ではない」が4人の1.73%となった。

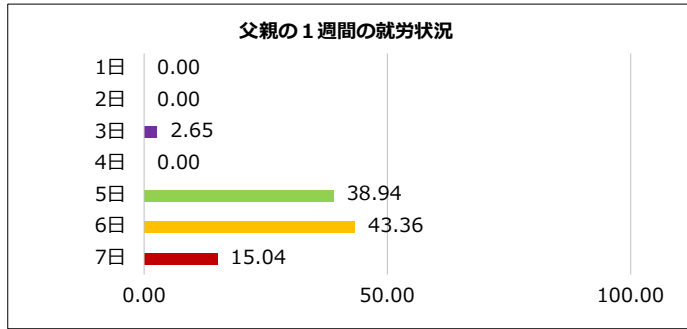
「育休・介護休業中である」「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで、就労したことがない」と答えた人はいなかった。

問13 ※問12で「1～4」に○を付けた方への質問

(1) 1週当たりの「就労日数」及び1日当りの「就労時間」をお書きください。

【1週当たりの就労日数】

父 親	計	
	率	計
1日	0.00	0
2日	0.00	0
3日	2.65	6
4日	0.00	0
5日	38.94	88
6日	43.36	98
7日	15.04	34
合 計		226

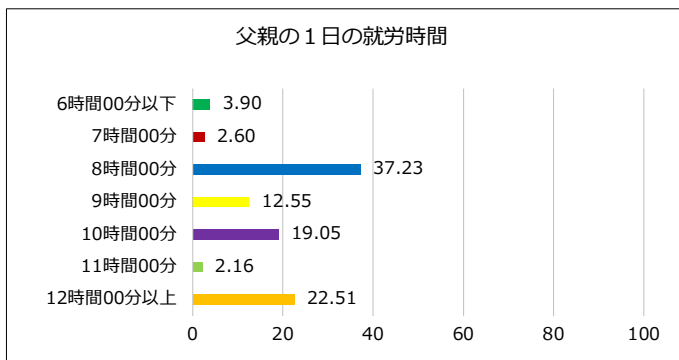


※ 回答者の就労日数は、週6日が98人の43.36%と最も多く、次に週5日が88人の38.94%となり、合わせて約82%以上が週5日、週6日間、就労している。

週7日の就労は、34人の15.04%となり、週3日就労は6人の2.65%となった。

【1日当たりの就労時間】

父 親	計	
	率	計
6時間00分以下	3.90	9
7時間00分	2.60	6
8時間00分	37.23	86
9時間00分	12.55	29
10時間00分	19.05	44
11時間00分	2.16	5
12時間00分以上	22.51	52
合 計		231

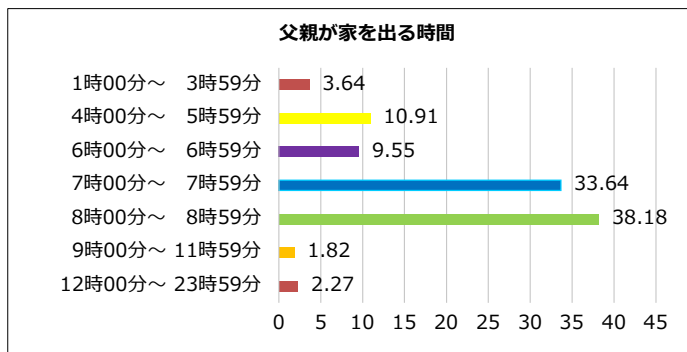


※ 1日当たりの就労時間は、「8時間」が86人の37.23%と最も多く、次に「12時間以上」が52人の22.51%、「10時間」が44人の19.05%、「9時間」が29人の12.55%、「6時間以下」が9人の3.90%、「7時間」が6人の2.60%、「11時間」が5人の2.16%となった。回答者で9時間以上の人を合わせると、130人の約56%となった。

(2) 家を出る時間及び帰宅時間をお書きください。

【父親が家を出る時間】

父 親	計	
	率	計
1時00分～ 3時59分	3.64	8
4時00分～ 5時59分	10.91	24
6時00分～ 6時59分	9.55	21
7時00分～ 7時59分	33.64	74
8時00分～ 8時59分	38.18	84
9時00分～ 11時59分	1.82	4
12時00分～ 23時59分	2.27	5
合 計		220

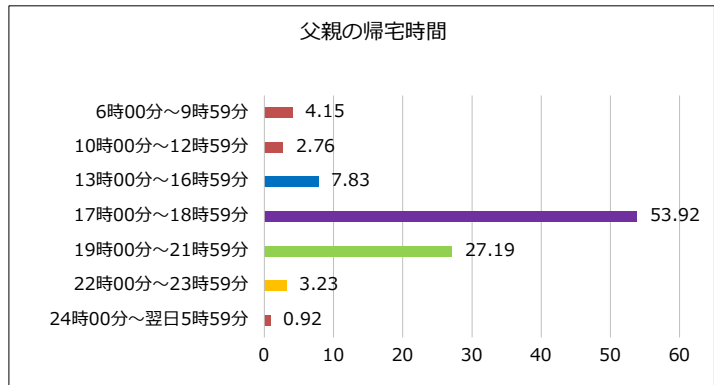


※ 「8時00分～8時59分」が84人の38.18%と最も多く、次に「7時00分～7時59分」が74人の33.64%となり、合わせて約72%の人が「7時00分～8時59分」に家を出ており、次いで「4時00分～5時59分」が24人の10.91%と続いている。

「6時00分～6時59分」が21人の9.55%、「1時00分～3時59分」が8人の3.64%、「9時00分～11時59分」が4人の1.82%、「12時00分～23時59分」に家を出る就労者も5人の2.27%となり、変則勤務と考えられる。

【父親の帰宅時間】

父親	計	
	率	計
6時00分～9時59分	4.15	9
10時00分～12時59分	2.76	6
13時00分～16時59分	7.83	17
17時00分～18時59分	53.92	117
19時00分～21時59分	27.19	59
22時00分～23時59分	3.23	7
24時00分～翌日5時59分	0.92	2
合計		217

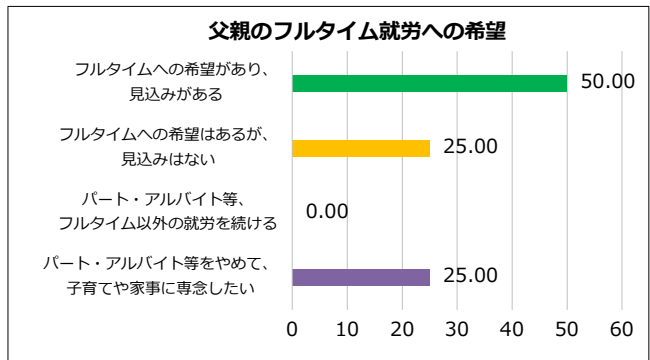


※ 「17時00分～18時59分」が117人の53.92%と最も多く、回答者の半数以上が19時までには帰宅している状況となった。
「19時00分～21時59分」が59人の27.19%、「13時00分～16時59分」が17人の7.83%、「6時00分～9時59分」が9人の4.15%、「22時00分～23時59分」が7人の3.23%、「10時00分～12時59分」が6人の2.76%、「24時00分～翌日5時59分」が2人の0.92%となった。

問14 ※問12で「3～4」に○を付けた方への質問

フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度）の就労への希望はありますか。（1つに○）

父親	計	
	率	計
1 フルタイムへの希望があり、見込みがある	50.00	2
2 フルタイムへの希望はあるが、見込みはない	25.00	1
3 パート・アルバイト等、フルタイム以外の就労を続ける	0.00	0
4 パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい	25.00	1
合計		4



※ 「フルタイムへの希望はあるが、見込みはない」と「パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい」がいずれも1人の25%となり、「フルタイムへの希望があり、見込みがある」が2人の50%となった。

問15 ※問12で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」に○を付けた方への質問

就労希望はありますか。

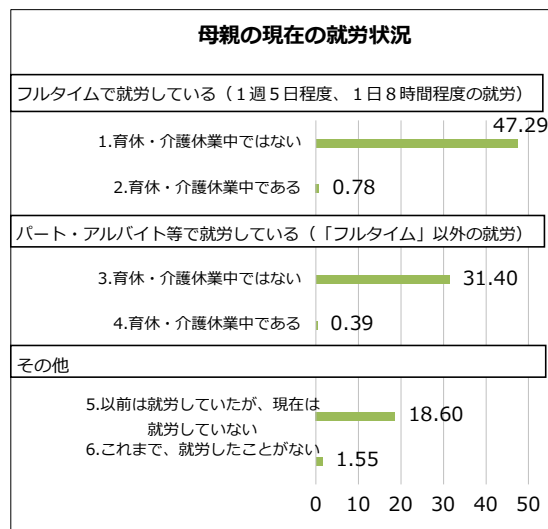
父親	計	
	率	計
1 子育てや家事に専念するため、就労の予定はない	0.00	0
2 一番下の子どもが1歳～5歳になったところに就労したい	0.00	0
3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい（希望する就業形態）	ア：フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	0.00
	イ：パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）	0.00
		0

※ 今回の調査では該当者はなかった。

【保護者（母親）の就労状況について】

問16 母親の現在の就労状況（自営等を含む）について、お聞きします。（1つに○）

母 親	計	
	率	計
フルタイムで就労している（1週5日程度、1日8時間程度の就労）		
1.育休・介護休業中ではない	47.29	122
2.育休・介護休業中である	0.78	2
パート・アルバイト等で就労している（「フルタイム」以外の就労）		
3.育休・介護休業中ではない	31.40	81
4.育休・介護休業中である	0.39	1
その他		
5.以前は就労していたが、現在は就労していない	18.60	48
6.これまで、就労したことがない	1.55	4
合 計		258



※ 「フルタイムで就労しているが育休・介護休業中ではない」が122人の47.29%となり、「育休・介護休業中である」が2人の0.78%となった。

「パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中ではない」が81人の31.40%、「育休・介護休業中である」が1人の0.39%となった。

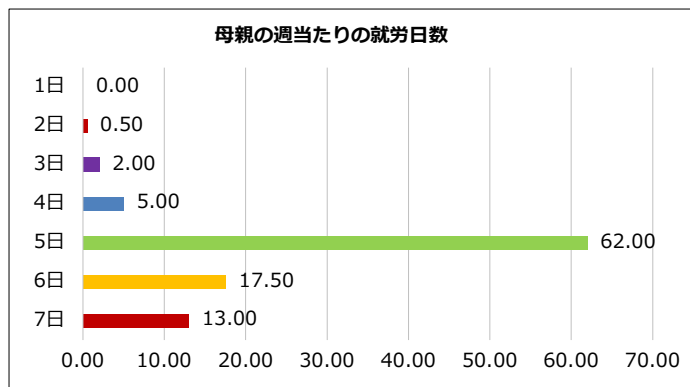
「以前は就労していたが、現在は就労していない」が48人の18.60%、「これまで就労したことがない」は、4人の1.55%となり、母親が何らかの形態で就労している方は、回答者の約80%となった。

問17 問16で「1～4」に○を付けた方にお聞きします。

(1) 1週当たりの「就労日数」及び1日当りの「就労時間」をお書きください。

【1週当たりの就労日数】

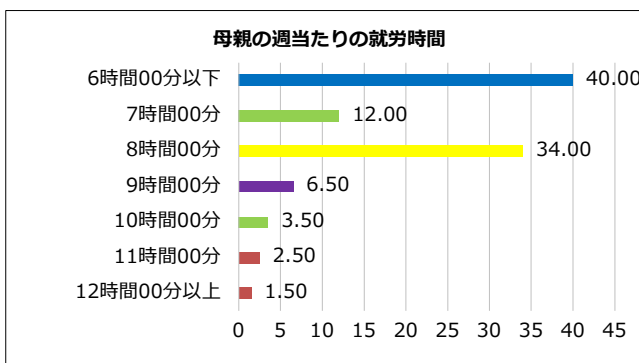
母 親	計	
	率	計
1日	0.00	0
2日	0.50	1
3日	2.00	4
4日	5.00	10
5日	62.00	124
6日	17.50	35
7日	13.00	26
合 計		200



※ 「5日」が124人の62%となり、回答者の半数以上となった。次いで、「6日」が35人の17.50%、「7日」が26人の13%、「4日」が10人の5.0%、「3日」は4人の2.0%、「2日」は1人の0.50%であった。

【1日当たりの就労時間】

母 親	計	
	率	計
6時間00分以下	40.00	80
7時間00分	12.00	24
8時間00分	34.00	68
9時間00分	6.50	13
10時間00分	3.50	7
11時間00分	2.50	5
12時間00分以上	1.50	3
合 計		200

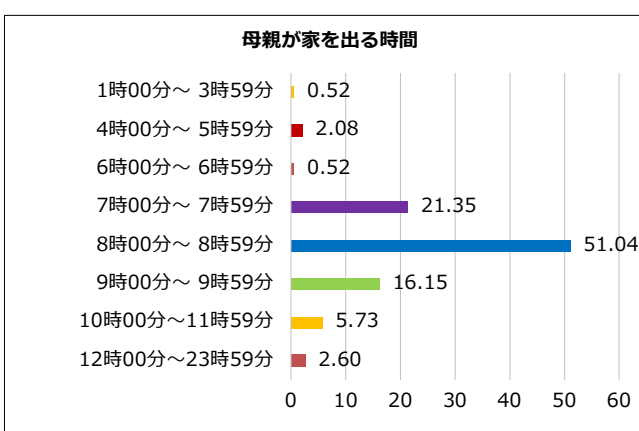


※ 1日当たりの就労時間は「6時間以下」が80人の40.0%、次いで「8時間」が68人の34.0%、「7時間」が24人の12%、「9時間」が13人の6.50%、「10時間」が7人の3.50%、「11時間」が5人の2.50%、「12時間以上」が3人の1.50%となった。

(2) 家を出る時間及び帰宅時間をお書きください。

【母親が家を出る時間】

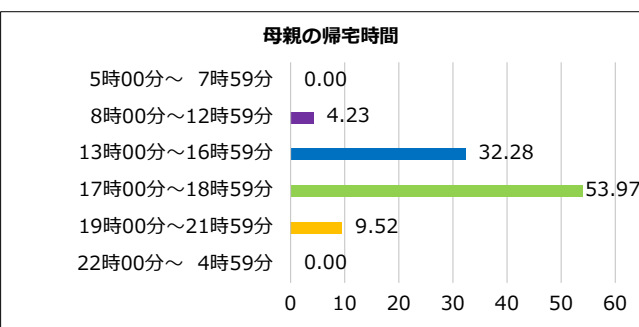
母 親	計	
	率	計
1時00分～ 3時59分	0.52	1
4時00分～ 5時59分	2.08	4
6時00分～ 6時59分	0.52	1
7時00分～ 7時59分	21.35	41
8時00分～ 8時59分	51.04	98
9時00分～ 9時59分	16.15	31
10時00分～11時59分	5.73	11
12時00分～23時59分	2.60	5
合 計		192



※ 「8時00分～ 8時59分」が98人の51.04%、次いで「7時00分～ 7時59分」が41人の21.35%となり、回答者の約72%が「7時00分～ 8時59分」に家を出ており、「9時00分～ 9時59分」が31人で16.15%と続いている。「10時00分～11時59分」が11人の5.73%、「12時00分～23時59分」が5人で2.60%、「4時00分～ 5時59分」が4人の2.08%、「6時00分～ 6時59分」が1人で0.52%、「1時00分～3時59分」に家を出る就労者が1人の0.52%となった。

【母親の帰宅時間】

母 親	計	
	率	計
5時00分～ 7時59分	0.00	0
8時00分～12時59分	4.23	8
13時00分～16時59分	32.28	61
17時00分～18時59分	53.97	102
19時00分～21時59分	9.52	18
22時00分～ 4時59分	0.00	0
合 計		189

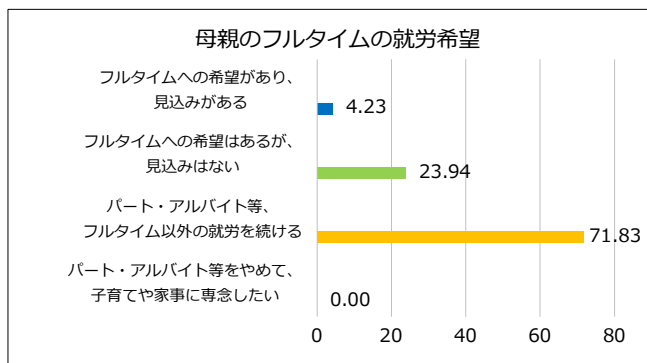


※「17時00分～18時59分」が102人の53.97%、「13時00分～16時59分」が61人の32.28%であり、回答者の約86%が19時00分までに帰宅している状況となった。

問18 ※問16で「3～4」に○を付けた方への質問

フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度）の就労への希望はありますか。

	母 親	計	
		率	計
1	フルタイムへの希望があり、 見込みがある	4.23	3
2	フルタイムへの希望はあるが、 見込みはない	23.94	17
3	パート・アルバイト等、 フルタイム以外の就労を続ける	71.83	51
4	パート・アルバイト等をやめて、 子育てや家事に専念したい	0.00	0
合 計			71



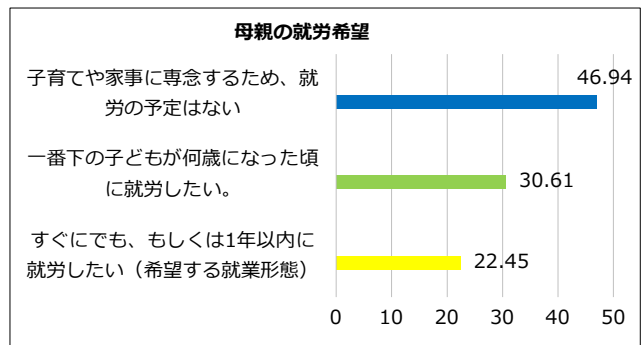
※ 「パートアルバイト等、フルタイム以外の就労を続ける」が51人の71.83%であり、回答者の約72%がフルタイム以外の就労希望となった。

また、「フルタイムへの希望はあるが、見込みはない」が17人の23.94%、「フルタイムへの希望があり、見込みもある」が3人の4.23%となった。（パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したいは回答がなかった。）

問19 問16で「5～6」に○を付けた方にお聞きします。

就労希望はありますか。

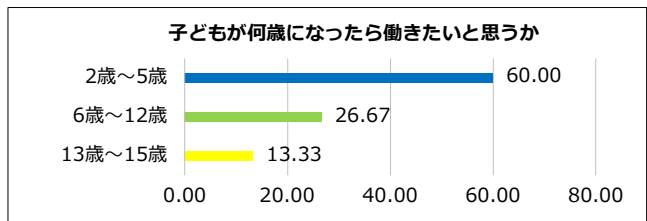
	母 親	計	
		率	計
1	子育てや家事に専念するため、就労の予定はない	46.94	23
2	一番下の子どもが何歳になった頃に就労したい。	30.61	15
3	すぐにも、もしくは1年以内に就労したい（希望する就業形態）	22.45	11
合 計			49



※ 子育てや家事に専念するため、就労の予定はないの回答は、23人であった。

子どもが何歳になったら働きたいと思うか。

	母 親	計	
		率	計
1	2歳～5歳	60.00	9
2	6歳～12歳	26.67	4
3	13歳～15歳	13.33	2
合 計			15



※ 「2歳～5歳」が9人の60.00%と最も多く、次いで「6歳～12歳」が4人の26.67%となり、子どもが小学校に入学してからと思われる。「13歳～15歳」は2人の13.33%となった。

希望する就業形態（フルタイム）

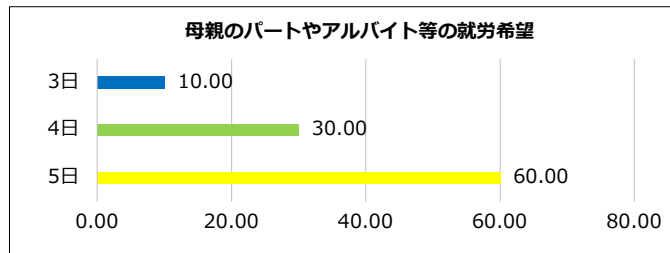
	母 親	計	
		率	計
	ア：フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）		1
合 計			1

※フルタイムでの就労希望は1人であった。

希望する就業形態（パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外））

[1週当たりの就労日数]

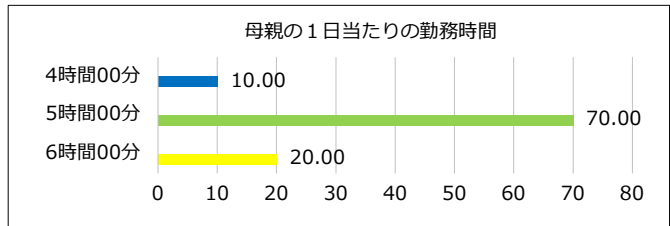
母 親	計	
	率	計
3日	10.00	1
4日	30.00	3
5日	60.00	6
合 計		10



※ 1週当たり「5日」が6人の60%、「4日」が3人の30%となり、回答者の90%が週4、5日の就労を望んでいる。3日が1人の10%であった。

[1日当たりの就労日数]

母 親	計	
	率	計
4時間00分	10.00	1
5時間00分	70.00	7
6時間00分	20.00	2
合 計		10



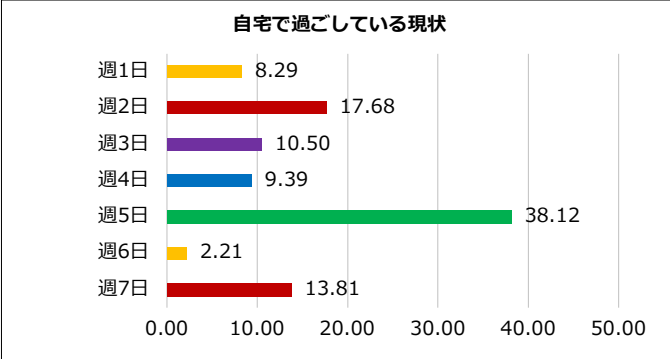
※ 1日当たり「5時間」が7人の70%と最も多く、「4時間」が1人の10%、「6時間」が2人の20%となった。

【お子さんの放課後の過ごし方について】

問20 お子さんについて、放課後（平日の学校終了後）の時間をどのようにすごしていますか。また、どのような場所ですごさせたいと思いますか。現在の状況や希望をお答えください。

1. 自宅【現状】

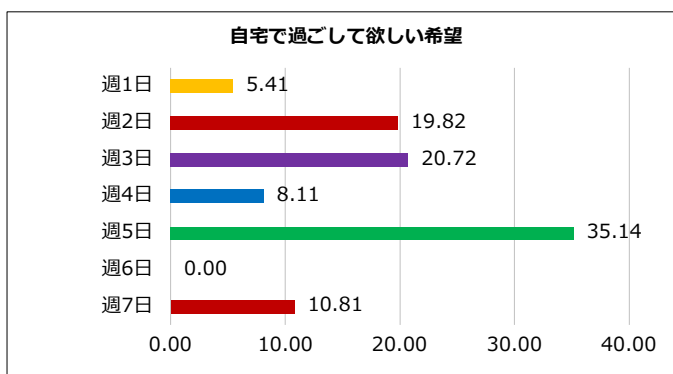
1 自宅（現状）		計	
		率	計
現 在 の 状 況	週1日	8.29	15
	週2日	17.68	32
	週3日	10.50	19
	週4日	9.39	17
	週5日	38.12	69
	週6日	2.21	4
	週7日	13.81	25
合 計			181



※ 「週5日」が69人の38.12%、「週2日」が32人の17.68%、「週7日」が25人の13.81%、「週3日」が19人の10.50%、「週4日」が17人の9.39%、「週1日」は15人の8.29%、「週6日」が4人の2.21%となった。

1. 自宅【希望】

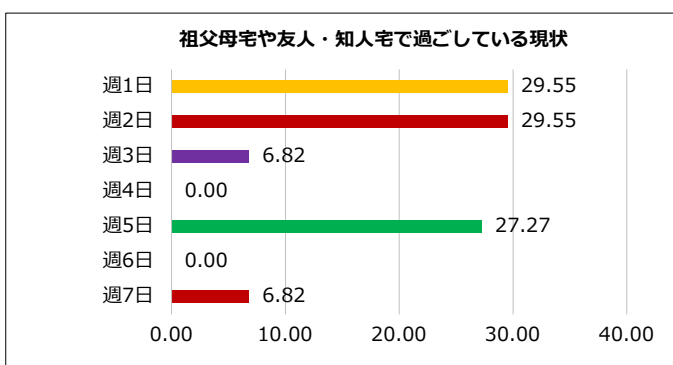
1 自宅 (希望)		計	
		率	計
希 望	週1日	5.41	6
	週2日	19.82	22
	週3日	20.72	23
	週4日	8.11	9
	週5日	35.14	39
	週6日	0.00	0
	週7日	10.81	12
合 計			111



※ 「週5日」が39人の35.14%、次に「週3日」が23人の20.72%、「週2日」が22人の19.82%、「週7日」が12人の10.81%、「週4日」が9人の8.11%、週1日は6人・5.41%であった。
「週2日」と「週3日」を合わせると約41%で、「週5日」を若干上回っている。

2. 祖父母宅や友人・知人宅【現状】

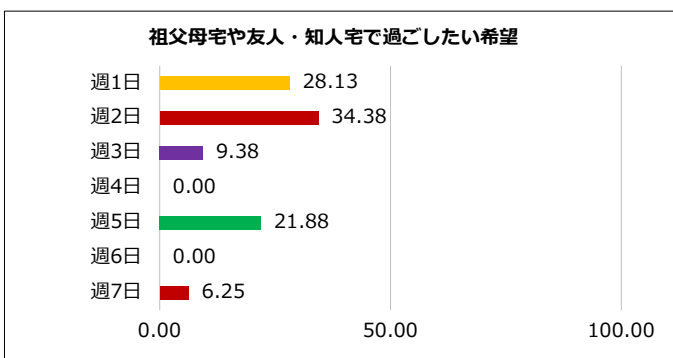
2 祖父母宅や友人・知人宅 (現状)		計	
		率	計
現 在 の 状 況	週1日	29.55	13
	週2日	29.55	13
	週3日	6.82	3
	週4日	0.00	0
	週5日	27.27	12
	週6日	0.00	0
	週7日	6.82	3
合 計			44



※ 「週1日」及び「週2日」が各13人の29.55%となり、回答者の約59%が週1～2日祖父母宅や友人・知人宅で過ごしている。次いで「週5日」が12人の27.27%、「週3日」と「週7日」が各3人の6.82%となった。

2. 祖父母宅や友人・知人宅【希望】

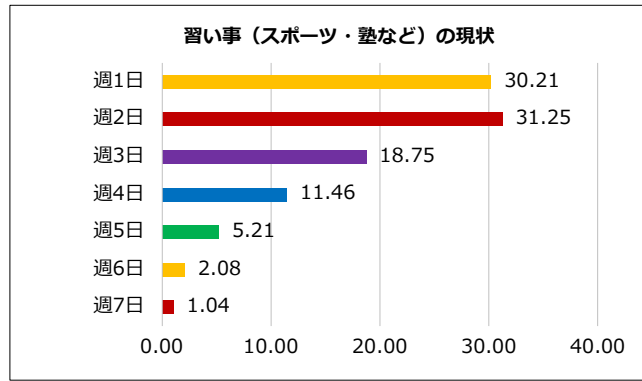
2 祖父母宅や友人・知人宅 (希望)		計	
		率	計
希 望	週1日	28.13	9
	週2日	34.38	11
	週3日	9.38	3
	週4日	0.00	0
	週5日	21.88	7
	週6日	0.00	0
	週7日	6.25	2
合 計			32



※ 「週2日」が11人の34.38%、「週1日」が9人の28.13%となり、回答者の約63%が「週1・2日」くらいは祖父母宅や、友人・知人宅で過ごす事を望んでいる。次いで「週5日」が7人の21.88%、「週3日」が3人の9.38%、「週7日」は2人の6.25%となった。

3. 習い事（スポーツ・塾など）【現状】

3		計	
習い事（スポーツ・塾など）		率	計
現在の状況	週1日	30.21	29
	週2日	31.25	30
	週3日	18.75	18
	週4日	11.46	11
	週5日	5.21	5
	週6日	2.08	2
	週7日	1.04	1
	合計		96

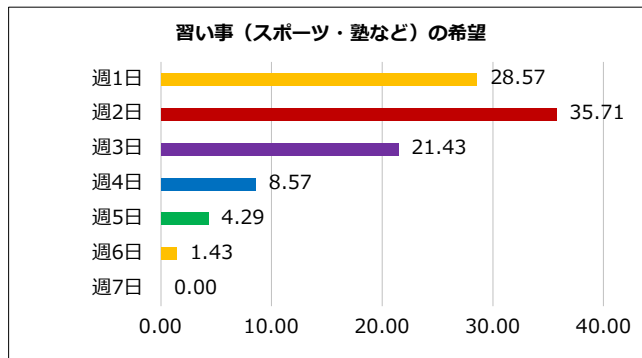


※ 「週2日」が30人の31.25%、「週1日」が29人の30.21%となり回答者の約61%が、週1～2日、スポーツや塾などの習い事に通っている現状であった。

次いで「週3日」が18人の18.75%、「週4日」が11人の11.46%、「週5日」が5人の5.21%、「週6日」が2人の2.08%、「週7日」は1人の1.04%であった。

3. 習い事（スポーツ・塾など）【希望】

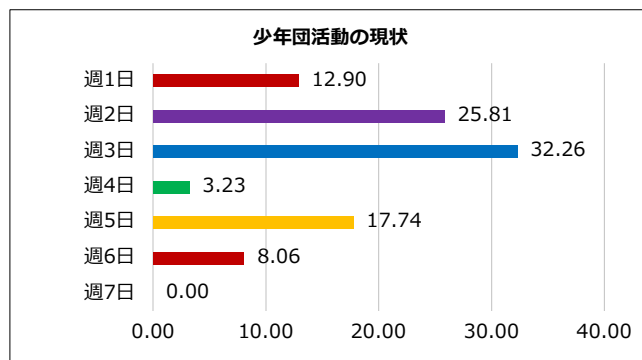
3		計	
習い事（スポーツ・塾など）		率	計
希望	週1日	28.57	20
	週2日	35.71	25
	週3日	21.43	15
	週4日	8.57	6
	週5日	4.29	3
	週6日	1.43	1
	週7日	0.00	0
	合計		70



※ 「週2日」が25人の35.71%、「週1日」が20人の28.57%となり、回答者の約64%が週1～2日は習い事に行かせたいとの希望であった。次いで「週3日」が15人の21.43%、「週4日」が6人の8.57%、「週5日」が3人の4.29%、「週6日」が1人の1.43%であった。「週7日」の回答は無かった。

4. 少年団活動【現状】

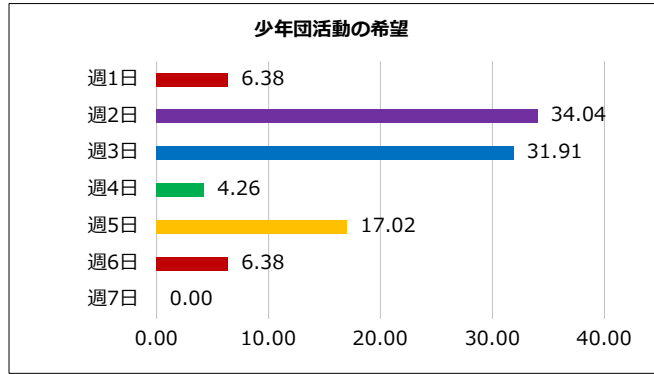
4 少年団活動（現状）		計	
		率	計
現在の状況	週1日	12.90	8
	週2日	25.81	16
	週3日	32.26	20
	週4日	3.23	2
	週5日	17.74	11
	週6日	8.06	5
	週7日	0.00	0
	合計		62



※ 「週3日」が20人の32.26%、「週2日」が16人の25.81%となり、回答者の約58%が週2～3日の少年団活動を行っている。次いで「週5日」が11人の17.74%、「週1日」が8人の12.90%、「週6日」が5人の8.06%、「週4日」が2人の3.23%となった。希望も現状も週7日の活動はいなかった。

4. 少年団活動【希望】

4 少年団活動（希望）		計	
		率	計
希 望	週1日	6.38	3
	週2日	34.04	16
	週3日	31.91	15
	週4日	4.26	2
	週5日	17.02	8
	週6日	6.38	3
	週7日	0.00	0
	合 計		47



※ 「週2日」が16人の34.04%、「週3日」が15人の31.91%となり、回答者の約66%が週2～3日の少年団活動を希望している。次いで「週5日」が8人の17.02%、「週1日」及び「週6日」が各3人の6.38%、「週4日」は2人の4.26%、「週7日」の活動はいなかった。

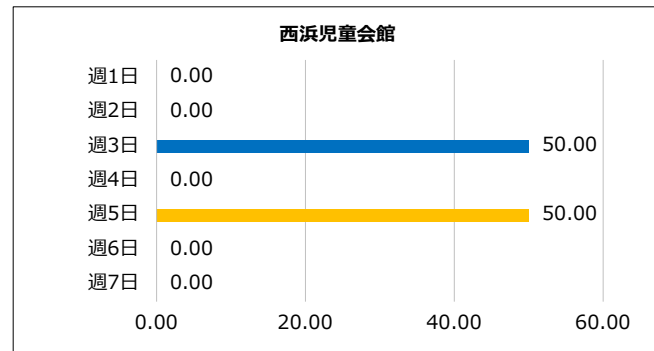
5. 西浜児童会館で過ごしている日数【現状】

5 西浜児童会館		計	
		率	計
現 在 の 状 況	週1日くらい		0
	週2日くらい		0
	週3日くらい		0
	週4日くらい		0
	週5日くらい		0
	週6日くらい		0
	週7日くらい		0
	合 計		0

※ 西浜児童会館は現在、臨時休館中であり現状の回答はなかった。

5. 西浜児童会館で過ごしてほしい日数【希望】

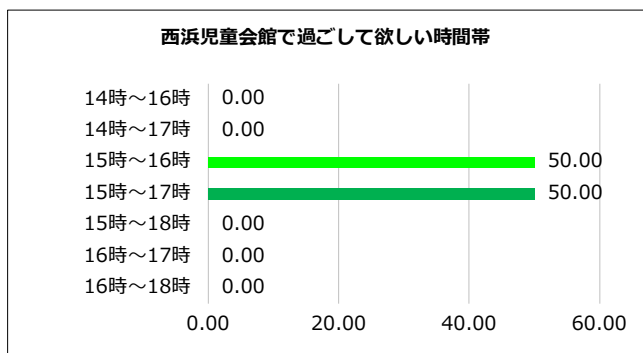
5 西浜児童会館		計	
		率	計
希 望	週1日	0.00	0
	週2日	0.00	0
	週3日	50.00	1
	週4日	0.00	0
	週5日	50.00	1
	週6日	0.00	0
	週7日	0.00	0
	合 計		2



※ 「週5日」及び「週3日」とも1人の50.00%となった。

5. 西浜児童会館で過ごしてほしい時間帯【希望】

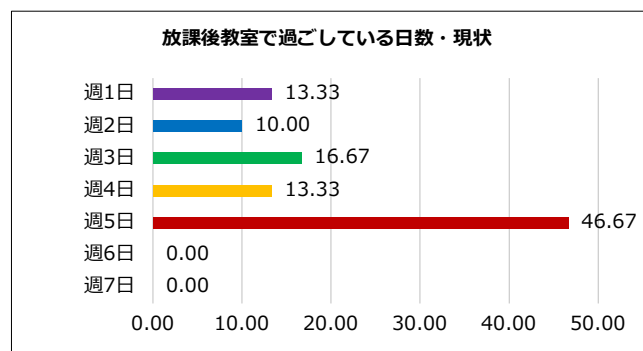
5 (過ごしている時間帯)		計	
西浜児童会館		率	計
現在の状況	14時～16時	0.00	0
	14時～17時	0.00	0
	15時～16時	50.00	1
	15時～17時	50.00	1
	15時～18時	0.00	0
	16時～17時	0.00	0
	16時～18時	0.00	0
	合計		2



※ 「15～16時」及び「15～17時」がいずれも1人の50.00%となった。

6. 放課後教室（花咲・成央・北斗）で過ごしている日数【現状】

6 (週当たりの日数)		計	
放課後教室（北斗・花咲・成央）		率	計
現在の状況	週1日	13.33	4
	週2日	10.00	3
	週3日	16.67	5
	週4日	13.33	4
	週5日	46.67	14
	週6日	0.00	0
	週7日	0.00	0
	合計		30

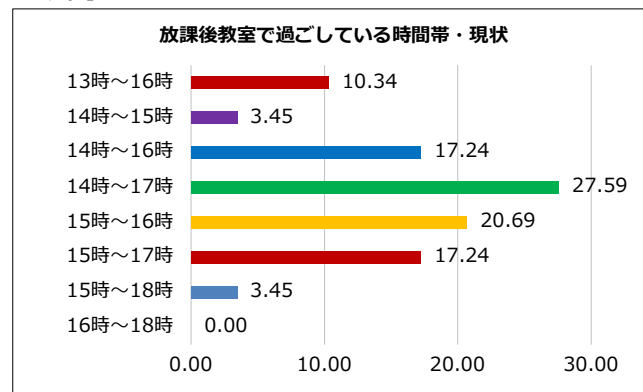


※ 「週5日」が14人の46.67%、「週3日」が5人の16.67%、「週1日」と「週4日」が各4人の13.33%、「週2日」が3人の10.00%、「週6日」と「週7日」の回答はなかった。

《参考》 ◎放課後教室の開設日 月曜日～土曜日 6日間

6. 放課後教室（花咲・成央・北斗）で過ごしている時間帯【現状】

6 (過ごしている時間帯)		計	
放課後教室（北斗・花咲・成央）		率	計
現在の状況	13時～16時	10.34	3
	14時～15時	3.45	1
	14時～16時	17.24	5
	14時～17時	27.59	8
	15時～16時	20.69	6
	15時～17時	17.24	5
	15時～18時	3.45	1
	16時～18時	0.00	0
	合計		29

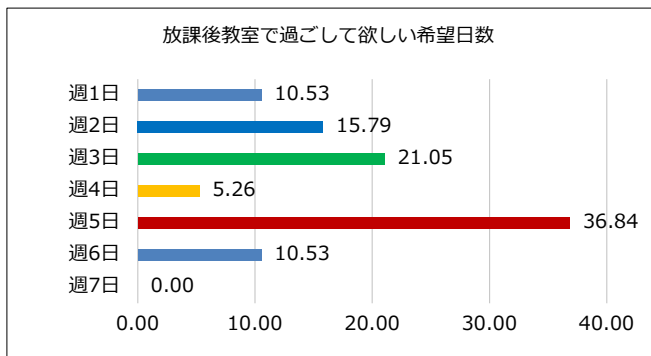


※ 「14時～17時」の3時間程度が8人の27.59%、「15時～16時」の1時間程度が6人の20.69%、「14時～16時」と「15時～17時」の2時間程度が各5人の17.24%、「13時～16時」の3時間程度が3人の10.34%、「14時～15時」の1時間程度は1人・3.45%となり、3時間程度過ごしている人が回答者の約41%であった。

《参考》 ◎放課後教室の開設時間 月曜日～土曜日 12：00～17：20

6. 放課後教室（花咲・成央・北斗）で過ごしてほしい日数【希望】

6.放課後教室（北斗・花咲・成央）		計	
で過ごしてほしい希望日数		率	計
希	週1日	10.53	2
	週2日	15.79	3
	週3日	21.05	4
	週4日	5.26	1
望	週5日	36.84	7
	週6日	10.53	2
	週7日	0.00	0
合 計			19

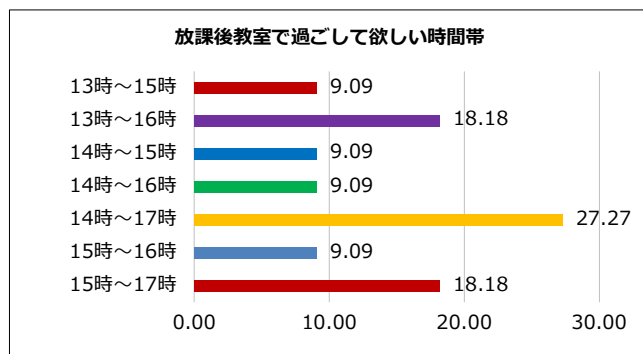


※ 「週5日」が7人の36.84%、「週3日」が4人の21.05%、「週2日」が3人の15.79%、「週1日」と「週6日」が各2人の10.53%、「週4日」が1人の5.26%、「週7日」の回答はなかった。

《参考》 放課後教室の開設日 月曜日～土曜日 6日間

6. 放課後教室（花咲・成央・北斗）で過ごしてほしい時間帯【希望】

6.放課後教室（北斗・花咲・成央）		計	
で過ごしてほしい希望時間帯		率	計
希	13時～15時	9.09	1
	13時～16時	18.18	2
	14時～15時	9.09	1
	14時～16時	9.09	1
望	14時～17時	27.27	3
	15時～16時	9.09	1
	15時～17時	18.18	2
合 計			11

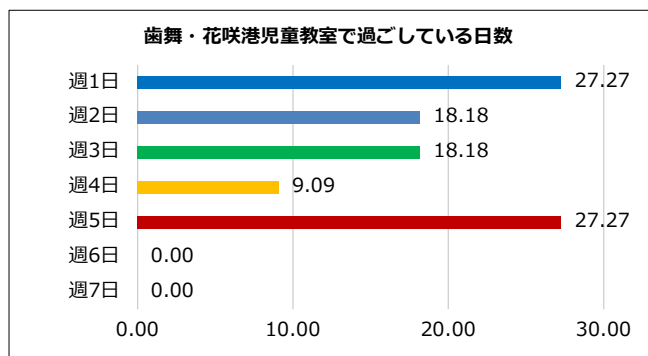


※ 「14時～17時」の3時間程度が3人の27.27%、「15時～17時」の2時間程度と「13時～16時」の3時間程度がいずれも、2人の18.18%であった。次いで「14時～15時」と「15時～16時」の1時間程度と、「13時～15時」と「14時～16時」の2時間程度が各1人の9.09%となり、2、3時間程度過ごして欲しいという希望が多い。

《参考》 放課後教室の開設時間 月曜日～土曜日 12:00～17:20

7. 歯舞・花咲港児童教室で過ごしている日数【現状】

7.歯舞・花咲港児童教室で		計	
過ごしている日数		率	計
現 在 の 状 況	週1日	27.27	3
	週2日	18.18	2
	週3日	18.18	2
	週4日	9.09	1
	週5日	27.27	3
	週6日	0.00	0
	週7日	0.00	0
合 計			11

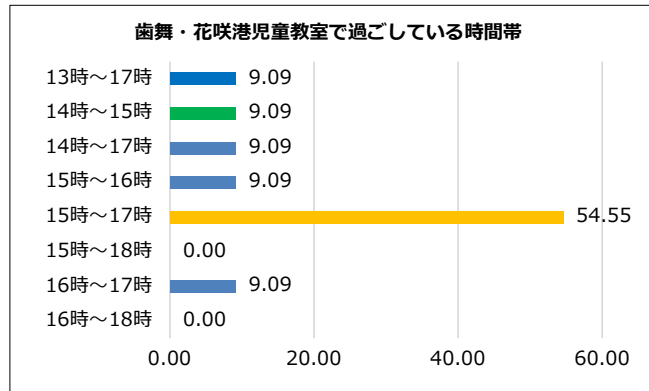


※ 「週1日」と「週5日」が各3人の27.27%、「週2日」と「週3日」が各2人の18.18%、次に「週4日」が1人の9.09%となり、「週6日」と「週7日」の回答はなかった。

《参考》 歯舞・花咲港児童教室の開設日 月曜日～土曜日 6日間

7. 歯舞・花咲港児童教室で過ごしている時間帯【現状】

7.歯舞・花咲港児童教室で 過ごしている時間帯		計	
		率	計
現在の 状況	13時～17時	9.09	1
	14時～15時	9.09	1
	14時～17時	9.09	1
	15時～16時	9.09	1
	15時～17時	54.55	6
	15時～18時	0.00	0
	16時～17時	9.09	1
	16時～18時	0.00	0
	合計		

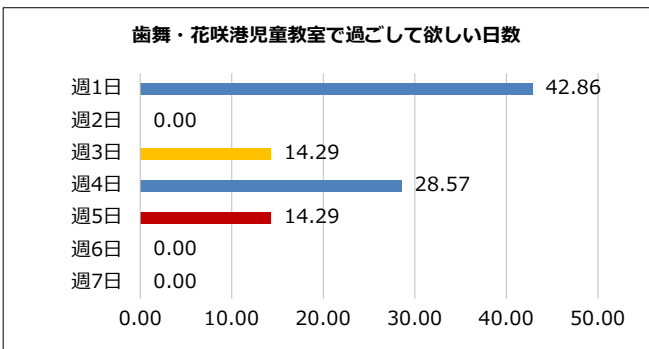


※ 「15時～17時」の2時間程度が6人の54.55%、「14時～15時」「15時～16時」「16時～17時」の1時間程度、「14時～17時」の3時間程度、「13時～17時」の4時間程度が各1人の9.09%となり、2時間程度過ごしている人が回答者の55%となった。

《参考》 歯舞児童教室の開設時間 月曜日～土曜日 12：00～17：00
花咲港児童教室の開設時間 月曜日～土曜日 12：00～17：20

7. 歯舞・花咲港児童教室で過ごして欲しい日数【希望】

7.歯舞・花咲港児童教室で 過ごして欲しい日数		計	
		率	計
希	週1日	42.86	3
	週2日	0.00	0
	週3日	14.29	1
	週4日	28.57	2
	週5日	14.29	1
望	週6日	0.00	0
	週7日	0.00	0
合計			7

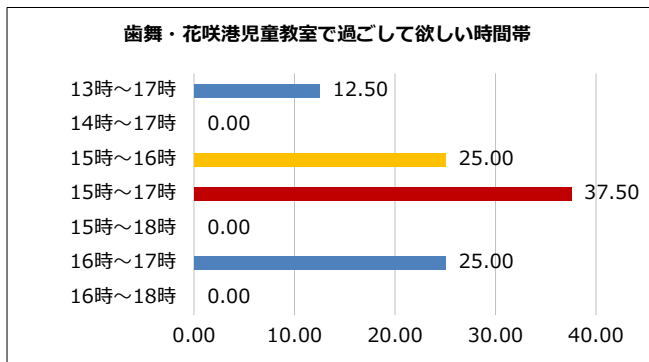


※ 「週1日」が3人の42.86%、「週4日」が2人の28.57%となり、「週3日」と「週5日」が各1人の14.29%であった。週2日と6日と7日の回答はなかった。

《参考》◎歯舞・花咲港児童教室の開設日 月曜日～土曜日 6日間

7. 歯舞・花咲港児童教室で過ごして欲しい時間帯【希望】

7.歯舞・花咲港児童教室で 過ごして欲しい時間帯		計	
		率	計
希	13時～17時	12.50	1
	14時～17時	0.00	0
	15時～16時	25.00	2
	15時～17時	37.50	3
望	15時～18時	0.00	0
	16時～17時	25.00	2
	16時～18時	0.00	0
	合計		8

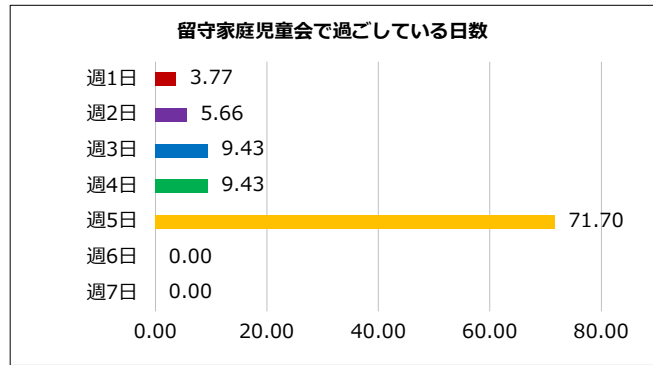


※ 「15時～17時」の2時間程度が3人の37.50%、「15時～16時」と「16時～17時」の1時間程度が2人の25%、「13時～17時」の4時間程度が1人の12.50%となった。回答者の約88%が、児童教室で1・2時間程度過ごして欲しいとの希望であった。

《参考》 ◎歯舞児童教室の開設時間 月曜日～土曜日 12：00～17：00
◎花咲港児童教室の開設時間 月曜日～土曜日 12：00～17：20

8. 留守家庭児童会（北斗・花咲・成央・西浜）で過ごしている日数【現状】

8 留守家庭児童会 (北斗・花咲・成央・西浜)		計	
		率	計
現 在 の 状 況	週1日	3.77	2
	週2日	5.66	3
	週3日	9.43	5
	週4日	9.43	5
	週5日	71.70	38
	週6日	0.00	0
	週7日	0.00	0
	合 計		



※ 「週5日」が38人の71.70%、次に「週3日」と「週4日」が各5人の9.43%、「週2日」が3人の5.66%、「週1日」が2人の3.77%となり、回答者の71.7%の子どもが週5日、留守家庭児童会で過ごしている。

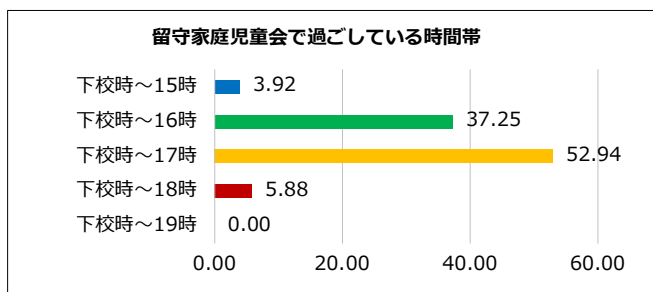
※参考※留守家庭児童会の開設時間 月曜日～土曜日 12:00～17:20

お迎え対応/保護者が仕事等で迎えが遅くなる場合、保護者が迎えに来るまで、預かりをしている。

H30年度登録数/北斗・90人、花咲・49人、成央・90人

8. 留守家庭児童会（北斗・花咲・成央・西浜）で過ごしている時間帯【現状】

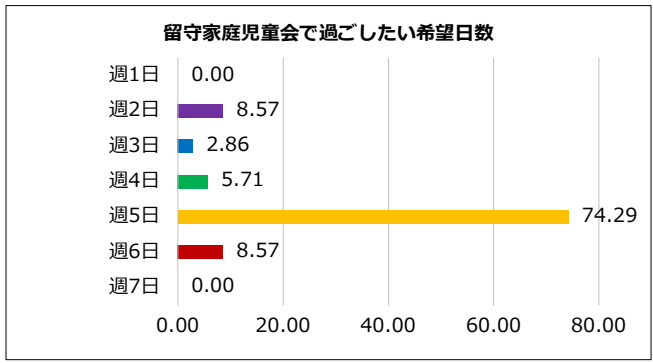
8 留守家庭児童会 (北斗・花咲・成央・西浜)		計	
		率	計
現 在 の 状 況	下校時～15時	3.92	2
	下校時～16時	37.25	19
	下校時～17時	52.94	27
	下校時～18時	5.88	3
	下校時～19時	0.00	0
	合 計		



※ 「下校時～17時」が27人の52.94%、「下校時～16時」が19人の37.25%、「下校時～18時」が3人の5.88%、「下校時～15時」が2人の3.92%となり、回答者の約90%が留守家庭児童会で、16時もしくは17時までで過ごしている状況となった。

8. 留守家庭児童会（北斗・花咲・成央・西浜）で過ごして欲しい日数【希望】

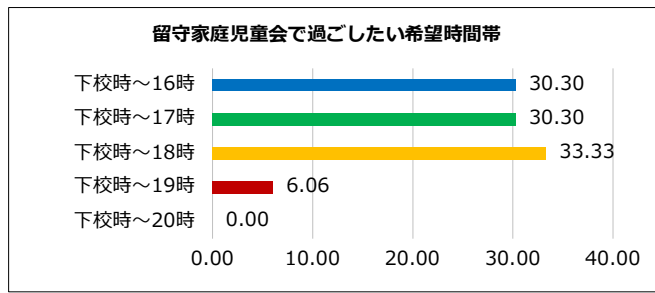
8 留守家庭児童会 (北斗・花咲・成央・西浜)		計	
		率	計
希 望	週1日	0.00	0
	週2日	8.57	3
	週3日	2.86	1
	週4日	5.71	2
	週5日	74.29	26
	週6日	8.57	3
	週7日	0.00	0
	合 計		



※ 「週5日」が26人の74.29%、「週2日」と「週6日」が各3人の8.57%、週4日が2人の5.71%、「週3日」が1人の2.86%となり、回答者の約80%が週4・5日、留守家庭児童会で過ごして欲しいとの希望となった。

8. 留守家庭児童会（北斗・花咲・成央・西浜）で過ごして欲しい時間帯【希望】

8 留守家庭児童会 (北斗・花咲・成央・西浜)		計	
		率	計
希望	下校時～16時	30.30	10
	下校時～17時	30.30	10
	下校時～18時	33.33	11
	下校時～19時	6.06	2
	下校時～20時	0.00	0
合計			33

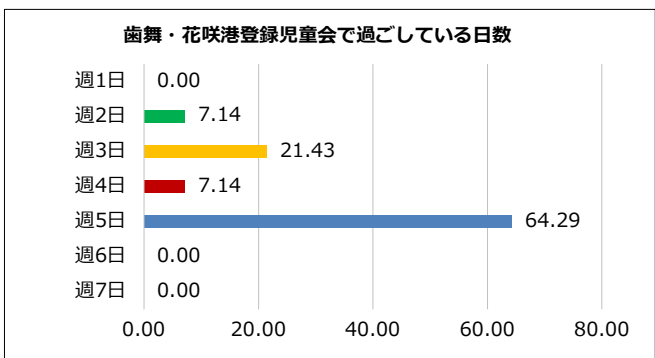


※ 「下校時～18時」が11人の33.33%、「下校時～16時」と「下校時～17時」が各10人の30.30%、「下校時～19時」が2人の6.06%となり、回答者のほとんどが4時～6時まで、過ごして欲しいとの結果になった。

◀参考▶ ◎留守家庭児童会の開設時間 月曜日～土曜日 12：00～17：20
お迎え対応/保護者が仕事等で迎えが遅くなる場合、保護者が迎えに来るまで預かりをしている。
H30年度登録数/北斗・90人、花咲・49人、成央・90人

9. 歯舞・花咲港登録児童会で過ごしている日数【現状】

9 歯舞・花咲港登録児童会		計	
		率	計
現在の状況	週1日	0.00	0
	週2日	7.14	1
	週3日	21.43	3
	週4日	7.14	1
	週5日	64.29	9
	週6日	0.00	0
	週7日	0.00	0
合計			14

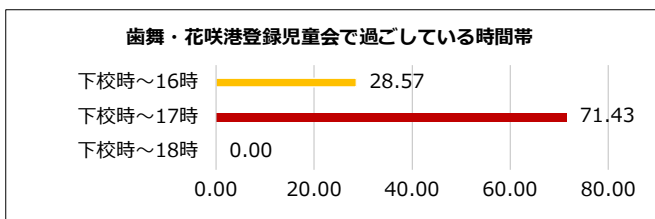


※ 「週5日」が9人の64.29%、「週3日」が3人の21.43%、「週2日」と「4日」が各1人の7.14%となった。

◀参考▶ ◎歯舞児童教室の開設時間 月曜日～土曜日/12：00～17：00（H30年度/36名）
◎花咲港児童教室の開設時間 月曜日～土曜日/12：00～17：20（H30年度/12名）

9. 歯舞・花咲港登録児童会で過ごしている時間帯【現状】

9 歯舞・花咲港登録児童会		計	
		率	計
現在の状況	下校時～16時	28.57	4
	下校時～17時	71.43	10
	下校時～18時	0.00	0
合計			14

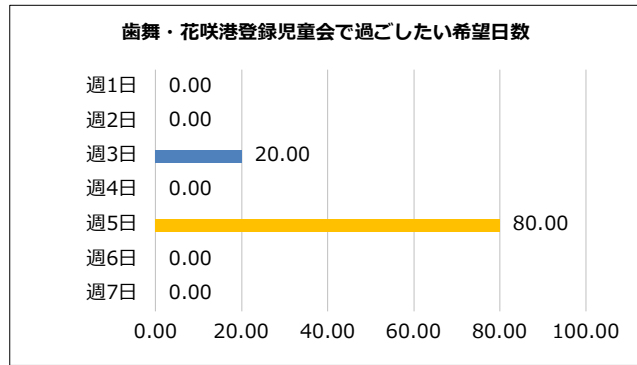


※ 「下校時～17時」が10人の71.43%となり、回答者のほとんどがこの時間帯を登録児童会で過ごしている。「下校時～16時」が4人の28.57%であった。

◀参考▶ ◎歯舞児童教室の開設時間 月曜日～土曜日/12：00～17：00（H30年度/36名）
◎花咲港児童教室の開設時間 月曜日～土曜日/12：00～17：20（H30年度/12名）
◎登録児童会の開設時間（上記のとおり）
お迎え対応/保護者が仕事等で迎えが遅くなる場合、保護者が迎えに来るまで預かりをしている。
H30年度登録数/歯舞・36人、花咲港・12人。

9. 歯舞・花咲港登録児童会で過ごして欲しい日数【希望】

9 歯舞・花咲港登録児童会		計	
		率	計
希 望	週1日	0.00	0
	週2日	0.00	0
	週3日	20.00	2
	週4日	0.00	0
	週5日	80.00	8
	週6日	0.00	0
	週7日	0.00	0
合 計			10



※ 週5日が8人の80%、週3日が2人の20%となった。

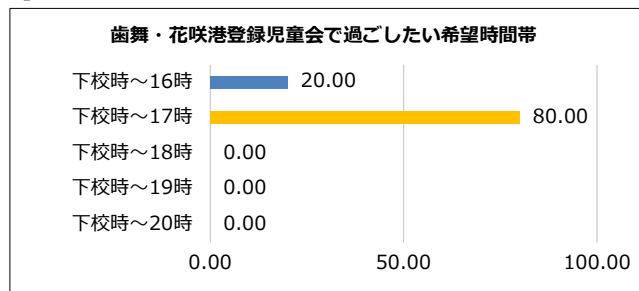
◀参考▶ ◎歯舞児童教室の開設時間 月曜日～土曜日/12:00～17:00 (H30年度/36名)

◎花咲港児童教室の開設時間 月曜日～土曜日/12:00～17:20 (H30年度/12名)

・歯舞・花咲港登録児童会で過ごしたい希望時間帯

9. 歯舞・花咲港登録児童会で過ごして欲しい時間帯【希望】

9 歯舞・花咲港登録児童会		計	
		率	計
希 望	下校時～16時	20.00	2
	下校時～17時	80.00	8
	下校時～18時	0.00	0
	下校時～19時	0.00	0
	下校時～20時	0.00	0
合 計			10



※ 「下校時～17時」が8人の80%となり、回答者のほとんどがこの時間帯を過ごして欲しいとしている。

「下校時～16時」は2人の20%であった。

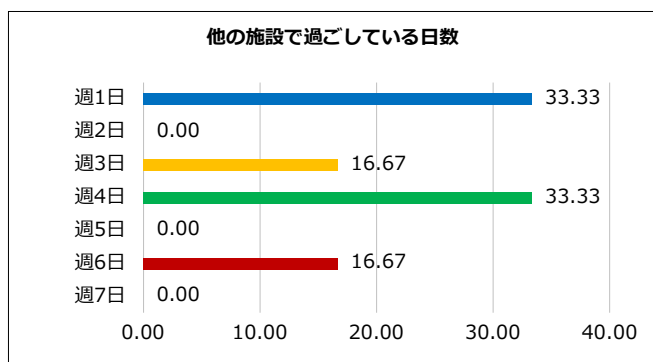
◀参考▶

◎歯舞児童教室の開設時間 月曜日～土曜日/12:00～17:00 (H30年度/36名)

◎花咲港児童教室の開設時間 月曜日～土曜日/12:00～17:20 (H30年度/12名)

10. その他の施設で過ごしている日数【現状】

その他の施設		計	
		率	計
現 在 の 状 況	週1日	33.33	2
	週2日	0.00	0
	週3日	16.67	1
	週4日	33.33	2
	週5日	0.00	0
	週6日	16.67	1
	週7日	0.00	0
合 計			6

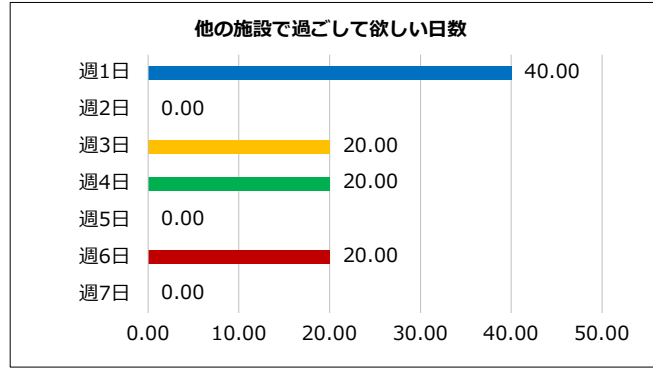


※ 「週1日」「週4日」が各2人の33.33%となり、合わせて66%が上記以外の施設で過ごしている。

「週3日」「週6日」が1人の16.67%であった。

10. その他の施設で過ごして欲しい日数【希望】

その他の施設		計	
		率	計
希望	週1日	40.00	2
	週2日	0.00	0
	週3日	20.00	1
	週4日	20.00	1
	週5日	0.00	0
	週6日	20.00	1
	週7日	0.00	0
	合計		5



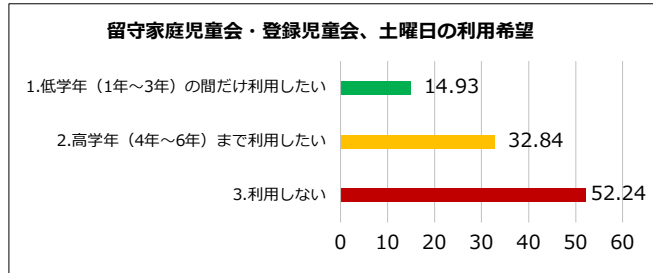
※ 「週1日」が2人の40%、「週3日」「週4日」「週6日」が各1人の20%であった。

問21 問20で、「7」と「8」に○を付けた方に、お聞きします。

◎土曜日、日曜、祝日、長期休業（春・夏・冬休み）における留守家庭児童会の利用希望

・土曜日における留守家庭児童会の利用希望

土曜日の利用希望	計	
	率	計
1.低学年（1年～3年）の間だけ利用したい	14.93	10
2.高学年（4年～6年）まで利用したい	32.84	22
3.利用しない	52.24	35
合計		67



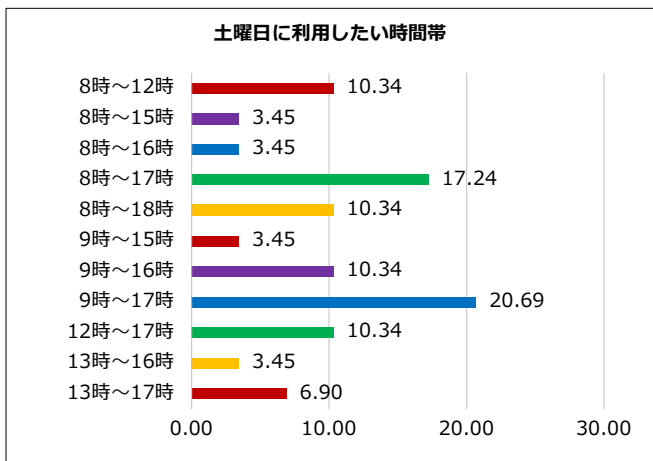
※ 「利用しない」が35人の52.24%、「高学年「4年～6年」まで利用したい」が、22人の32.84%、「低学年（1年～3年）の間だけ利用したい」が10人の14.93%となり、土曜日の利用希望は、1年～6年生までを合わせて約48%となった。

《参考》（登録は、1年～3年生）

- ◎留守家庭児童会の開設時間 月曜日～土曜日 12：00～17：20
- ◎花咲港登録児童会の開設時間 月曜日～土曜日 12：00～17：20
- ◎歯舞登録児童会の開設時間 月曜日～土曜日 12：00～17：00

・土曜日における留守家庭児童会の利用希望時間帯

土曜日に 利用したい時間帯	計	
	率	計
8時～12時	10.34	3
8時～15時	3.45	1
8時～16時	3.45	1
8時～17時	17.24	5
8時～18時	10.34	3
9時～15時	3.45	1
9時～16時	10.34	3
9時～17時	20.69	6
12時～17時	10.34	3
13時～16時	3.45	1
13時～17時	6.90	2
合計		29



※ 「9時～17時」が、6人の20.69%、「8時～17時」が5人の17.24%、「8時～12時」「8時～18時」「9時～16時」「12時～17時」が各3人の10.34%となり、「13時～17時」が2人の6.90%、「8時～15時」「8時～16時」「9時～15時」「13時～16時」が各1人の3.45%となった。

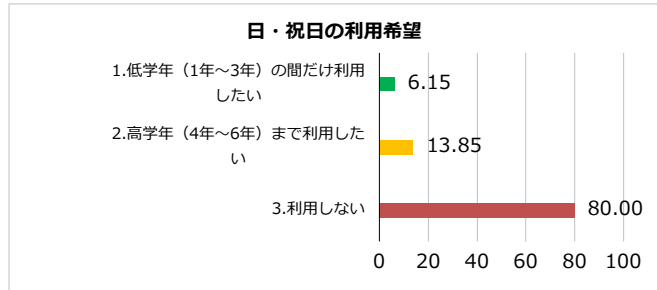
回答者の土曜日における利用希望は午前中からの利用が約80%となり、18時までの利用希望は約10%となった。

《参考》

- ◎留守家庭児童会の開設時間 月曜日～土曜日 12：00～17：20
お迎え対応/保護者が仕事等で迎えが遅くなる場合、保護者が迎えに来るまで預かりをしている。
H30年度登録数/北斗・90人、花咲・49人、成央・90人
- ◎登録児童会の開設時間（上記のとおり）
お迎え対応/保護者が仕事等で迎えが遅くなる場合、保護者が迎えに来るまで預かりをしている。
H30年度登録数/歯舞・36人、花咲港・12人。

・日曜日・祝日における留守家庭児童会の利用希望

日・祝日の利用希望	計	
	率	計
1.低学年（1年～3年）の間だけ利用したい	6.15	4
2.高学年（4年～6年）まで利用したい	13.85	9
3.利用しない	80.00	52
合計		65



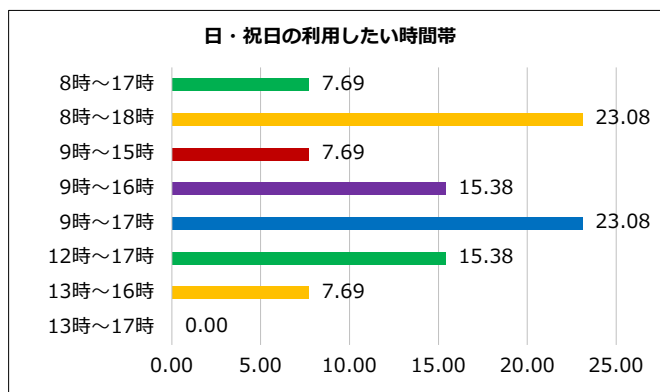
※ 「利用しない」が52人の80%となり、回答者のほとんどが日曜日・祝日は利用しないとった。
「低学年（1年～3年）の間だけ利用したい」が4人の6.15%、「高学年（4年～6年）まで利用したい」が9人の13.85%となり、回答者の日曜日・祝日の利用希望は合わせて20%となった。

《参考》 登録者は、1年～3年生まで。

- ◎留守家庭児童会の開設時間 月曜日～土曜日 12：00～17：20
- ◎登録児童会の開設時間 歯舞 / 月曜日～土曜日 12：00～17：00
花咲港 / 月曜日～土曜日 12：00～17：00

・日曜日・祝日における留守家庭児童会の利用希望時間帯

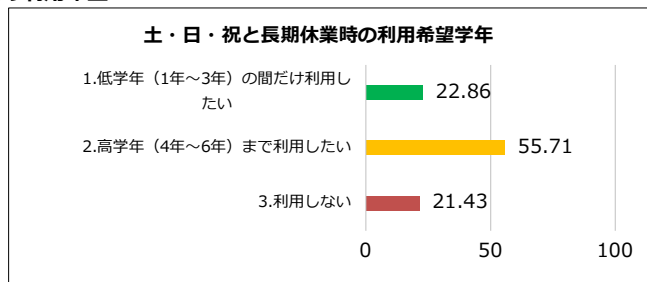
日・祝日の利用希望 利用したい時間帯	計	
	率	計
8時～17時	7.69	1
8時～18時	23.08	3
9時～15時	7.69	1
9時～16時	15.38	2
9時～17時	23.08	3
12時～17時	15.38	2
13時～16時	7.69	1
13時～17時	0.00	0
合計		13



※ 「8時～18時」「9時～17時」が各3人の23.08%、「9時～16時」「12時～17時」が各2人の15.38%、「8時～17時」「9時～15時」「13時～16時」が各1人の7.69%となった。回答者の日曜日・祝日の午前中からの利用希望は約77%、17時～18時までの利用希望は約46%であった。

・長期の休み（春・夏・冬休み）における留守家庭児童会の利用希望

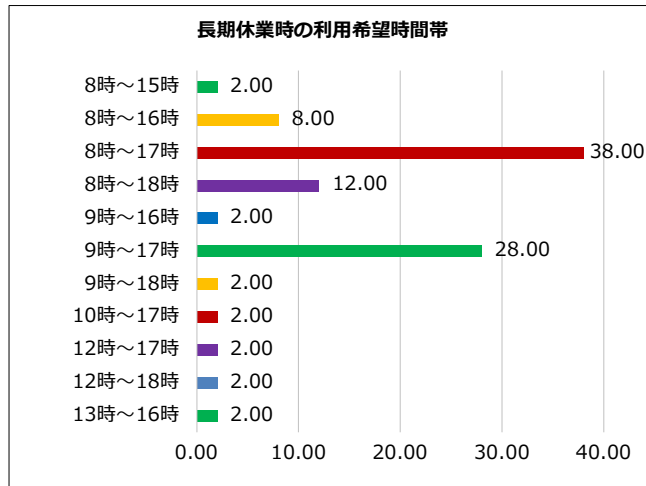
長期の休み（春・夏・冬休み） の利用希望	計	
	率	計
1.低学年（1年～3年）の間だけ利用したい	22.86	16
2.高学年（4年～6年）まで利用したい	55.71	39
3.利用しない	21.43	15
合計		70



※ 「高学年（4年～6年）まで利用したい」が39人の55.71%、「低学年（1年～3年）の間だけ利用したい」が16人の22.86%となり、約79%が小学生の間は長期休業期間の利用希望がある。「利用しない」は15人の21.43%となった。

・長期の休み（春・夏・冬休み）における留守家庭児童会の利用希望時間帯

長期の休み（春・夏・冬休み） の利用希望	計	
	率	計
8時～15時	2.00	1
8時～16時	8.00	4
8時～17時	38.00	19
8時～18時	12.00	6
9時～16時	2.00	1
9時～17時	28.00	14
9時～18時	2.00	1
10時～17時	2.00	1
12時～17時	2.00	1
12時～18時	2.00	1
13時～16時	2.00	1
合 計		50



※ 「8時～17時」が19人の38%、「9時～17時」が14人の28%、「8時～18時」が6人の12%、「8時～16時」が4人の8%、「8時～15時」「9時～16時」「9時～18時」「10時～17時」「12時～17時」「12時～18時」「13時～16時」が各1人の2%であった。

回答者の午前中からの利用希望は92%、17時～18時までの利用希望は86%となった。

《参考》

◎留守家庭児童会・登録児童会の開設時間 月曜日～土曜日 12：00～17：20

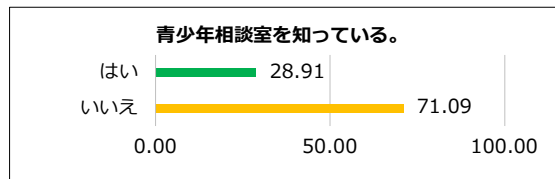
長期休業等は、午前9時からの開設

【地域の子育て支援事業の利用状況について】

問22 根室市で実施している子育て支援事業（学校の教育を除きます。）について、お聞きます。

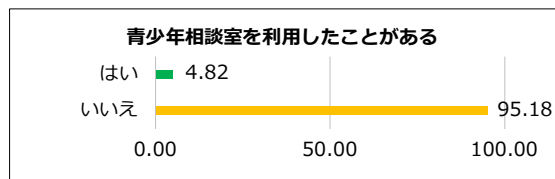
1. 青少年相談室

青少年相談室 (緑町「恋問」2階)		計	
		率	計
知っている	はい	28.91	74
	いいえ	71.09	182
合 計			256



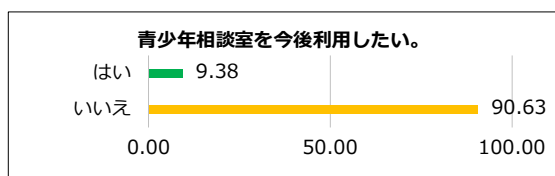
※ 青少年相談室を知っている方は74人の28.91%、知らない方は182人の71.09%となった。

青少年相談室 (緑町「恋問」2階)		計	
		率	計
利用した事がある	はい	4.82	11
	いいえ	95.18	217
合 計			228



※ 利用したことがある方は11人の4.82%、利用したことがない方は217人の95.18%であった。

青少年相談室 (緑町「恋問」2階)		計	
		率	計
今後利用したい	はい	9.38	21
	いいえ	90.63	203
合 計			224

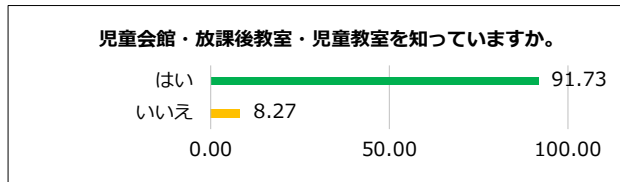


※ 今後利用したい方は21人の9.38%、利用したいと思わなかった方は203人の90.63%であった。

2. 児童会館・放課後教室・児童教室

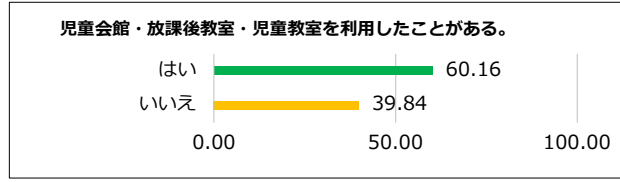
児童会館・放課後教室・児童教室		計	
		率	計
知っている	はい	91.73	233
	いいえ	8.27	21
合 計			254

※ 知っているが、233人の91.73%、知らないが21人の8.27%であった。



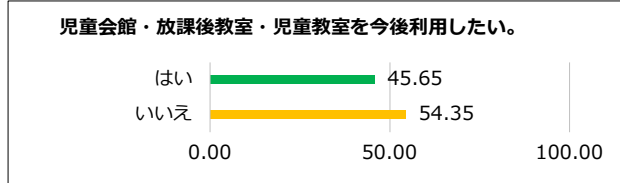
児童会館・放課後教室・児童教室		計	
		率	計
利用した事がある	はい	60.16	148
	いいえ	39.84	98
合 計			246

※ 利用したことがある方は148人の60.16%、利用したことがない方は98人の39.84%であった。



児童会館・放課後教室・児童教室		計	
		率	計
今後利用したい	はい	45.65	105
	いいえ	54.35	125
合 計			230

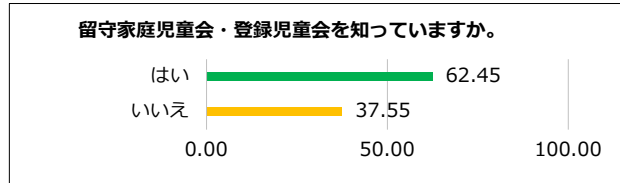
※ 今後利用したい方は105人の45.65%、利用したいと思わなかった方は125人の54.35%となった。



3. 留守家庭児童会・登録児童会

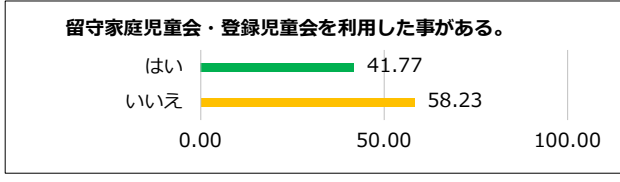
留守家庭児童会・登録児童会		計	
		率	計
知っている	はい	62.45	158
	いいえ	37.55	95
合 計			253

※ 知っている方が158人の62.45%、知らない方が95人の37.55%であった。



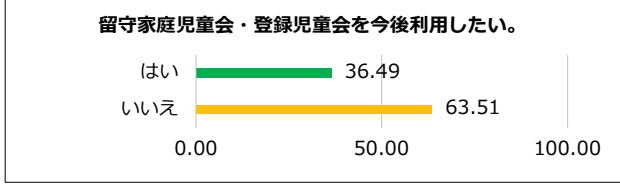
留守家庭児童会・登録児童会		計	
		率	計
利用した事がある	はい	41.77	99
	いいえ	58.23	138
合 計			237

※ 利用したことがある方は99人の41.77%、利用したことがない方は138人の58.23%であった。



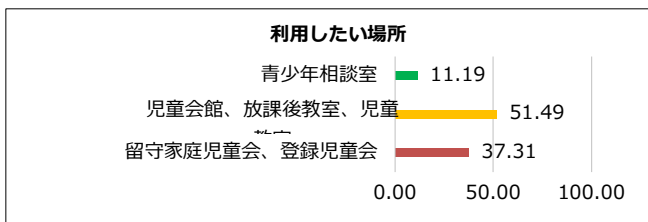
留守家庭児童会・登録児童会		計	
		率	計
今後利用したい	はい	36.49	81
	いいえ	63.51	141
合 計			222

※ 今後利用したい方は81人の36.49%、利用したいと思わなかった方は141人の63.51%となった。



(2) 次の事業の内、仕事の関係などで利用時間があわないが、利用したい事業はありますか。

区分	計	
	率	計
1. 青少年相談室	11.19	15
2. 児童会館、放課後教室、児童教室	51.49	69
3. 留守家庭児童会、登録児童会	37.31	50
合計		134



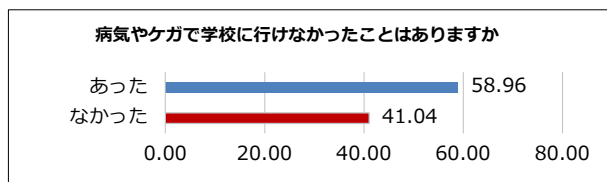
※ 「児童会館・放課後教室・児童教室」は69名の51.49%、「留守家庭児童会・登録児童会」は50名の37.31%、「青少年相談室と答えた方」は15名の11.19%であった。

※ 児童会館・放課後教室・児童教室を利用したいと答えた方は、回答者の約51%であった。

【お子さんの病気の際の対応について】

問23 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校に行けなかったことはありますか。

	計	
	率	計
1. あった	58.96	158
2. なかった	41.04	110
合計		268



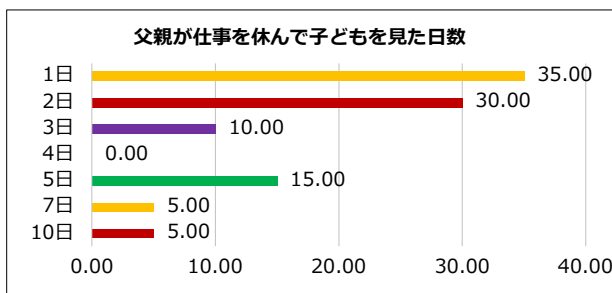
※ 病気やケガでお子さんが学校に行けなかったことが「あった」が158人の58.96%で、「なかった」は110人・41.04%であった。

問24 問23で「1.あった」に○をつけた方にお聞きます。

この1年間に、お子さんが病気やケガで、学校に行けなかった時どう対応しましたか。

1. 父親が仕事を休んで子どもをみた日数

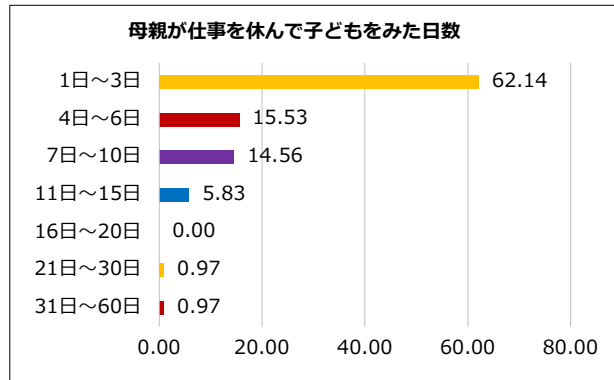
1. 父親が仕事を休んで子どもをみた日数	計	
	率	計
1日	35.00	7
2日	30.00	6
3日	10.00	2
4日	0.00	0
5日	15.00	3
7日	5.00	1
10日	5.00	1
合計		20



※ 休んだ日が「1日」は7人の35%、「2日」が6人の30%、「5日」が3人の15%、「3日」が2人の10%、「7日」「10日」が各1人の5%となった。父親が仕事を休んで子どもをみたと回答した人は20人であった。

2. 母親が仕事を休んで子どもをみた日数

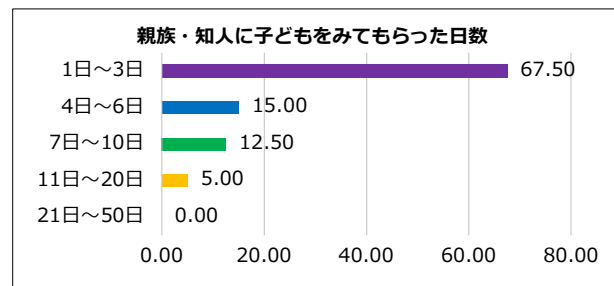
2.母親が仕事を休んで 子どもをみた日数	計	
	率	計
1日～3日	62.14	64
4日～6日	15.53	16
7日～10日	14.56	15
11日～15日	5.83	6
16日～20日	0.00	0
21日～30日	0.97	1
31日～60日	0.97	1
合計		103



※ 休んだ日が「1日～3日」が64人の62.14%となり、回答者の半数以上となった。「4日～6日」が16人の15.53%、「7日～10日」が15人の14.56%、「11日～15日」が6人の5.83%、「21日～30日」「31日～60日」が1人の0.97%となった。

3. 親族（同居人を含む）・知人に子どもをみてもらった日数

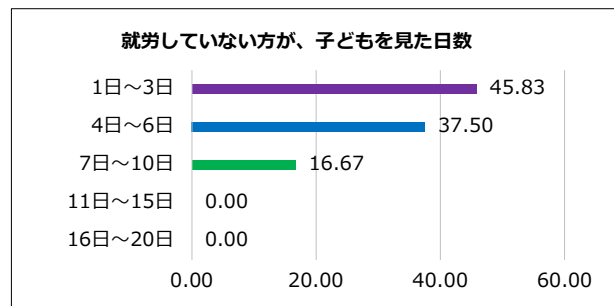
3.親族（同居人を含む）・知人 に子どもを見てもらった日数	計	
	率	計
1日～3日	67.50	27
4日～6日	15.00	6
7日～10日	12.50	5
11日～20日	5.00	2
21日～50日	0.00	0
合計		40



※ 「1日～3日」が27人の67.50%、「4日～6日」が6人の15.00%、「7日～10日」が5人の12.50%、「11日～20日」が2人の5.00%となった。

4. 父親または母親のうち、就労していない方が子どもを見た日数

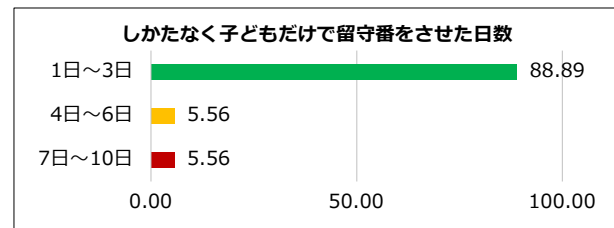
4.父親または母親のうち、就労 していない方が子どもを見た日数	計	
	率	計
1日～3日	45.83	11
4日～6日	37.50	9
7日～10日	16.67	4
11日～15日	0.00	0
16日～20日	0.00	0
合計		24



※ 「1日～3日」が11人の45.83%、回答者の約46%となり、次いで「4日～6日」が9人の37.50%、「7日～10日」が4人の16.67%となった。

5. しかたなく子どもだけで留守番をさせた日数

5.しかたなく子どもだけで留守番 をさせた日数	計	
	率	計
1日～3日	88.89	16
4日～6日	5.56	1
7日～10日	5.56	1
合計		18



※ 「1日～3日」が16人の88.89%、「4日～6日」「7日～10日」が各1人の5.56%であった。

6. その他

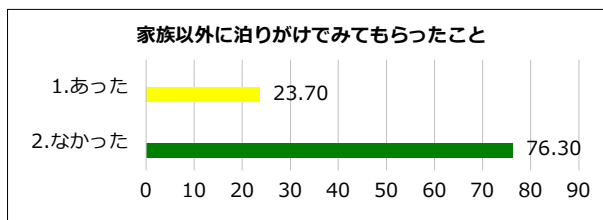
※ その他は2名となり、理由としては「自営のため、働きながら見た」「職場に連れて行った」となった。

【お子さんの宿泊を伴う一時的な預かりなどについて】

問25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族に入院など）により、お子さんを「泊りがけ」で家族以外にみてもらったことは、ありましたか。預け先が見つからなかった場合も含まれます。
1年間のおおよその日数を□内に数字で記入して下さい。

・家族以外に泊りがけでみてもらったこと

	計	
	率	計
1.あった	23.70	64
2.なかった	76.30	206
合計		270

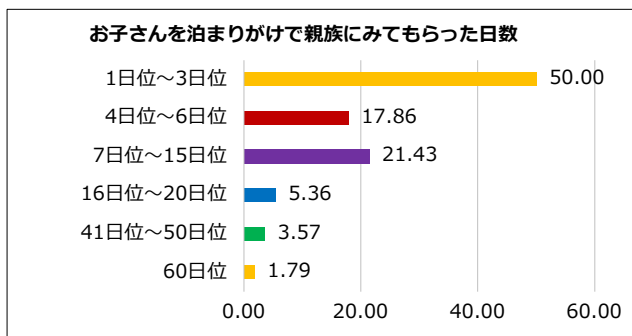


※ 泊りがけでみてもらったことが「あった」方は64人の23.70%、「なかった」方は206人の76.3%となった。

1.あった

ア.親族（同居者を含む）・知人に見てもらった日数

ア.親族（同居者を含む）・知人に見てもらった日数	計	
	率	計
1日位～3日位	50.00	28
4日位～6日位	17.86	10
7日位～15日位	21.43	12
16日位～20日位	5.36	3
41日位～50日位	3.57	2
60日位	1.79	1
合計		56



※ 「1日～3日」が28人の50%と回答者の中で一番多く、次いで「7日～15日」が12人の21.643%、「4日～6日」が10人の17.86%、「16日～20日」が3人の5.36%、「41日～50日」が2人の3.57%、「60日」が1人の1.79%となった。
21日以上との長期間と答えた方は3人となり、5.36%であった。

イ.しかたなく子どもを同行させた日数

※ しかたなく子どもを同行させた方は1人であり、「1日位～3日位」であった。

ウ.しかたなく子どもだけで留守番をさせた日数

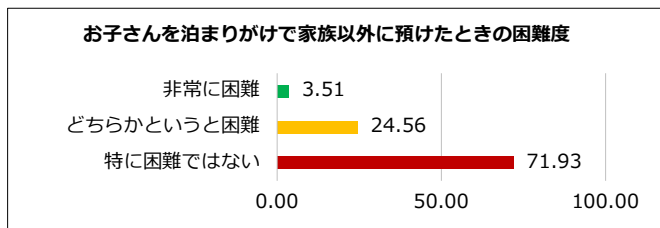
※ しかたなく子どもだけで留守番することになった方は3人であり、「1日位～3日位」であった。

エ.その他

※ その他は該当が無かった。

問26 問25で「1.ア」と答えた方にお聞きます。その場合の、困難度はどの程度でしたか。

困難度	計	
	率	計
1 非常に困難	3.51	2
2 どちらかというと困難	24.56	14
3 特に困難ではない	71.93	41
合計		57



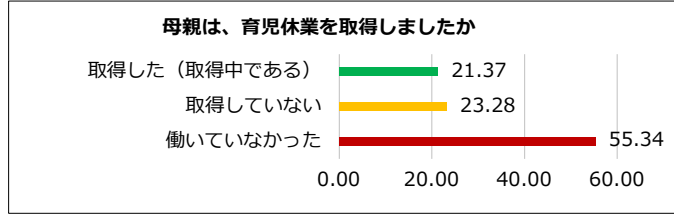
※ 「特に困難ではない」が41人の71.93%、「どちらかというと困難」が14人の24.56%、「非常に困難」が2人の3.51%となった。

【育児休業や短時間勤務制度などの職場と子育ての両立支援制度について】

問27 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは、双方が育児休業を取得しましたか。

・母親

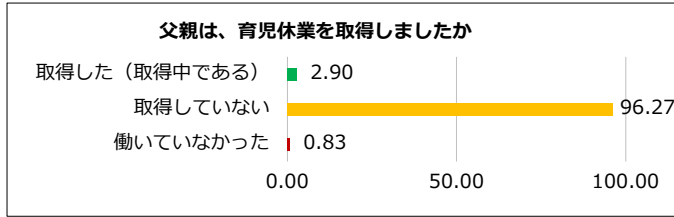
母親は、育児休業用を取得 しましたか		計	
		率	計
母	取得した（取得中である）	21.37	56
	取得していない	23.28	61
親	働いていなかった	55.34	145
合 計			262



※ 働いていなかったと答えた方は、145人、55.34%で、回答した方の半数以上であった。
取得していないが、61人、23.28%で、
取得した・取得中であると答えた方は、56人、21.37%であった。

・父親

父親は、育児休業用を取得 しましたか		計	
		率	計
父	取得した（取得中である）	2.90	7
	取得していない	96.27	232
親	働いていなかった	0.83	2
合 計			241

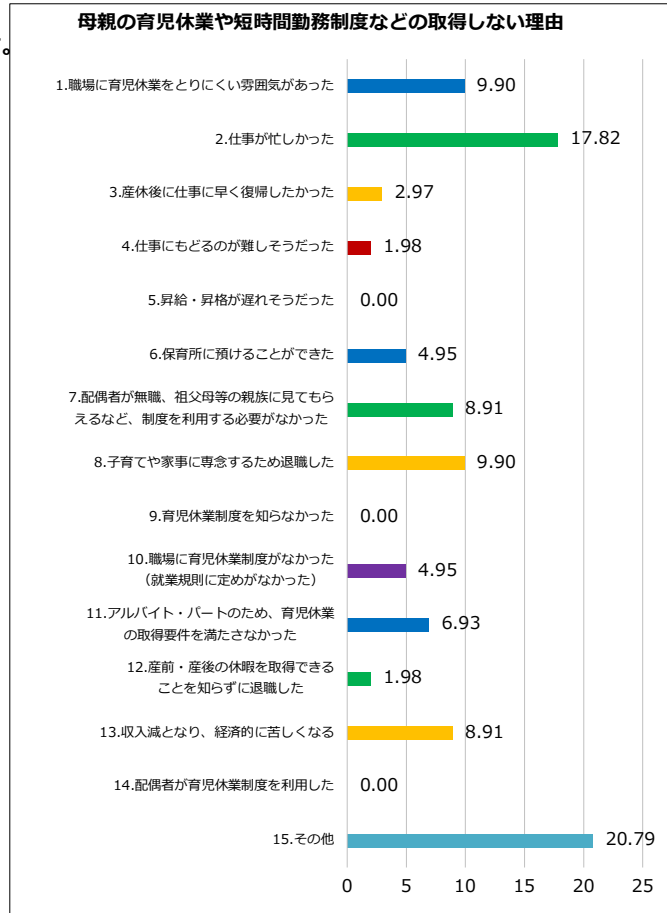


※ 「取得していない」が232人の96.27%となり、回答者のほとんどとなった。「取得した（取得中である）」と答えた方は7人の2.90%、「働いていなかった」は2人の0.83%であった。

問28 問27で「3.取得していない」と答えた方に、お聞きします。

【母親】

その理由を教えてください。	計	
	率	計
1.職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった	9.90	10
2.仕事が忙しかった	17.82	18
3.産休後に仕事に早く復帰したかった	2.97	3
4.仕事にもどるのが難しそうだった	1.98	2
5.昇給・昇格が遅れそうだった	0.00	0
6.保育所に預けることができた	4.95	5
7.配偶者が無職、祖父母等の親族に見てもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	8.91	9
8.子育てや家事に専念するため退職した	9.90	10
9.育児休業制度を知らなかった	0.00	0
10.職場に育児休業制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	4.95	5
11.アルバイト・パートのため、育児休業の取得要件を満たさなかった	6.93	7
12.産前・産後の休暇を取得できることを知らずに退職した	1.98	2
13.収入減となり、経済的に苦しくなる	8.91	9
14.配偶者が育児休業制度を利用した	0.00	0
15.その他	20.79	21
合 計		101



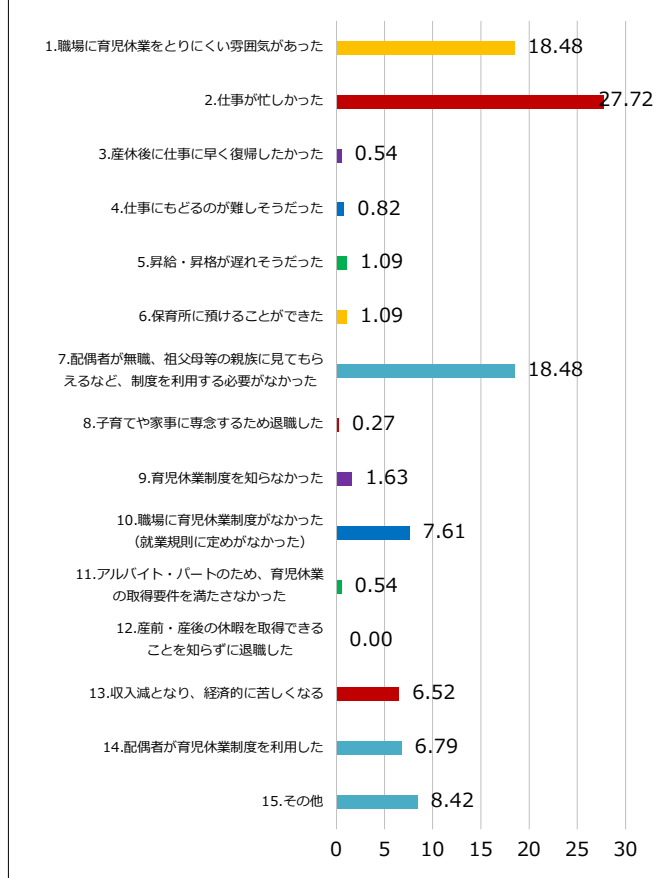
※ 「仕事が忙しかった」が最も多く18人の17.82%、「職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった」「子育てや家事に専念するため退職した」が各10人の9.90%、「配偶者が無職、祖父母等の親族に見てもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」「収入減となり、経済的に苦しくなる」が各9人の8.91%、「アルバイト・パートのため、育児休業の取得要件を満たさなかった」が各7人の6.93%、「保育所に預けることができた」と「職場に育児休業制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が各5人の4.95%、「産休後に仕事に早く復帰したかった」が3人の2.97%、「仕事にもどるのが難しそうだった」「産前・産後の休暇を取得できることを知らずに退職した」が同じで2人の1.98%となった。

その他と回答した人は21人の約21%となり、主な理由としては「自営業のため」が10人、「立場上辞めるしかなかった。辞めさせられた。」が6人となった。

【父親】

その理由を教えてください。	計	
	率	計
1.職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった	18.48	68
2.仕事が忙しかった	27.72	102
3.産休後に仕事に早く復帰したかった	0.54	2
4.仕事にもどるのが難しそうだった	0.82	3
5.昇給・昇格が遅れそうだった	1.09	4
6.保育所に預けることができた	1.09	4
7.配偶者が無職、祖父母等の親族に見てもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	18.48	68
8.子育てや家事に専念するため退職した	0.27	1
9.育児休業制度を知らなかった	1.63	6
10.職場に育児休業制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	7.61	28
11.アルバイト・パートのため、育児休業の取得要件を満たさなかった	0.54	2
12.産前・産後の休暇を取得できることを知らずに退職した	0.00	0
13.収入減となり、経済的に苦しくなる	6.52	24
14.配偶者が育児休業制度を利用した	6.79	25
15.その他	8.42	31
合計		368

父親の育児休業や短時間勤務制度などを取得しない理由



※ 「仕事が忙しかった」が最も多く102人の27.72%と多く、「職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった」「配偶者が無職、親族に見てもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が68人の18.48%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が、25人の6.79%、「職場に育児休業制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が28人の7.61%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が24人の6.52%、「育児休業制度を知らなかった」が6人の1.63%、「昇給・昇格が遅れそうだった」「保育きた」が各4人の1.09%、「産休後に仕事に早く復帰したかった」「アルバイト・パートのため、育児休業の取得要件を満たさなかった」が各2人の0.54%、「仕事にもどるのが難しそうだった」が3人で0.82%、「子育てや家事に専念するため退職した」が、1人の0.27%であった。「産前・産後の休暇を取得できることを知らずに退職した」の回答は無かった。

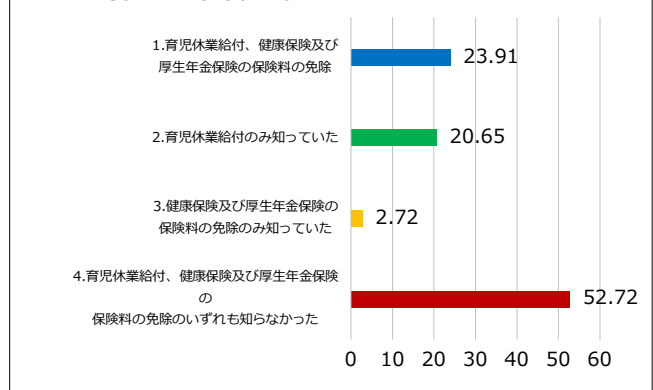
「その他」と回答した人は31人の8.42%となり、主な理由としては、「自営業のため」が16人、「職種の都合上取れなかった」「代わりの人がいなかった」が15人であった。

問29 下記の仕組みをご存知でしたか。(1つに○)

【母親】

その理由を教えてください。(当てはまる番号をすべてお書きください。)	計	
	率	計
1.育児休業給付、健康保険及び厚生年金保険の保険料の免除	23.91	44
2.育児休業給付のみ知っていた	20.65	38
3.健康保険及び厚生年金保険の保険料の免除のみ知っていた	2.72	5
4.育児休業給付、健康保険及び厚生年金保険の保険料の免除のいずれも知らなかった	52.72	97
合計		184

母親：育児休業給付などの制度を知っていましたか

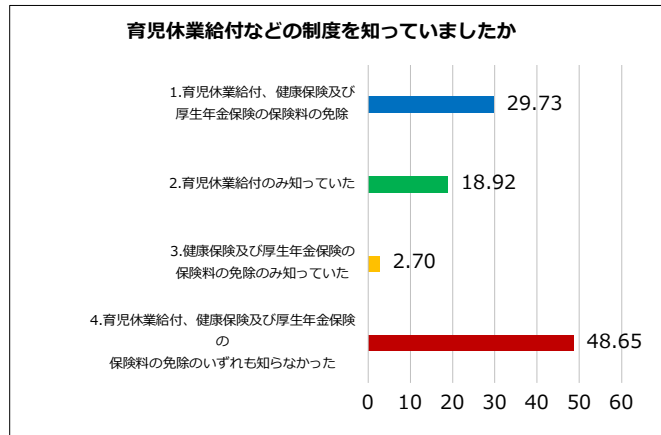


※ 「育児休業給付、健康保険及び厚生年金保険の保険料の免除のいずれも知らなかった」が一番多く、97人の52.72%となり、回答者の半数以上となった。次いで「育児休業給付、健康保険及び厚生年金保険の保険料の免除」が44人の23.91%、「育児休業給付のみ知っていた」が38人の20.65%、「健康保険及び厚生年金保険の保険料の免除のみ知っていた」が5人の2.72%となった。

問29 下記の仕組みをご存知でしたか。(1つに○)

【父親】

その理由を教えてください。(当てはまる番号をすべてお書きください。)	計	
	率	計
1.育児休業給付、健康保険及び厚生年金保険の保険料の免除	29.73	11
2.育児休業給付のみ知っていた	18.92	7
3.健康保険及び厚生年金保険の保険料の免除のみ知っていた	2.70	1
4.育児休業給付、健康保険及び厚生年金保険の保険料の免除のいずれも知らなかった	48.65	18
合計		37



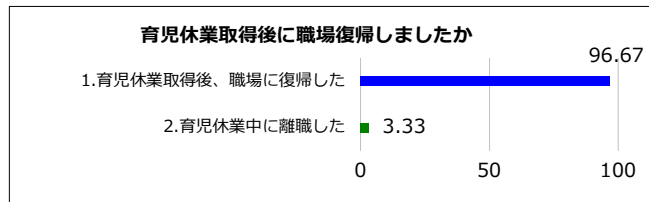
※ 「育児休業給付、健康保険及び厚生年金保険の保険料の免除のいずれも知らなかった」が一番多く18人の48.65%となり、回答者の約49%となった。

「育児休業給付、健康保険及び厚生年金保険の保険料の免除」が、11人の29.73%、「育児休業給付のみ知っていた」が7人の18.92%、「健康保険及び厚生年金保険の保険料の免除のみ知っていた」が、1人の2.70%であった。

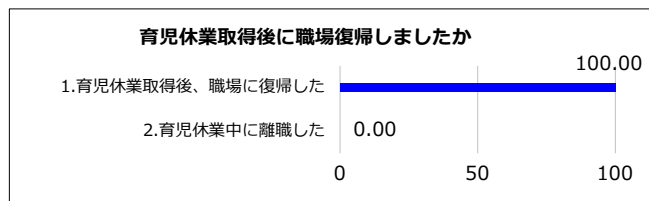
問30 問29で「2.育児休業給付のみ知っていた」と回答した方に、お聞きします。

・育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

		計	
		率	計
母親	1.育児休業取得後、職場に復帰した	96.67	29
	2.育児休業中に離職した	3.33	1
合計			30



		計	
		率	計
父親	1.育児休業取得後、職場に復帰した	100.00	1
	2.育児休業中に離職した	0.00	0
合計			1



《母親》 ※「育児休業取得後、職場に復帰した」が29人の96.67%となり「育児休業中に離職した」が1人の3.33%となった。

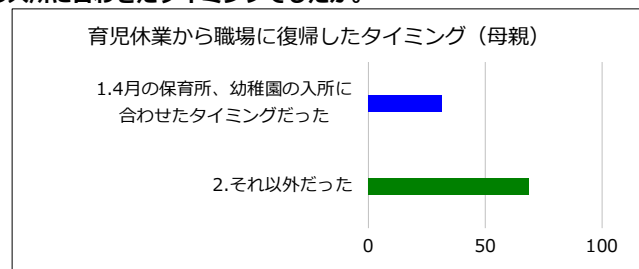
《父親》 ※「育児休業取得後、職場に復帰した」が1人の100%となり、「育児休業中に離職した」と答えた方はいなかった。

問31 問30で「1.育児休業後、職場に復帰した」と回答した方に、お聞きします。

(1) 育児休業から職場に復帰したのは、4月の保育所や幼稚園の入所に合わせたタイミングでしたか。

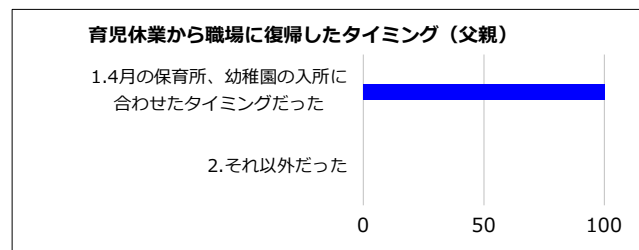
【母親】

		計	
		率	計
母親	1.4月の保育所、幼稚園の入所に合わせたタイミングだった	31.43	11
	2.それ以外だった	68.57	24
合計			35



【父親】

		計	
		率	計
父親	1.4月の保育所、幼稚園の入所に合わせたタイミングだった	100.00	1
	2.それ以外だった	0.00	0
合計			1



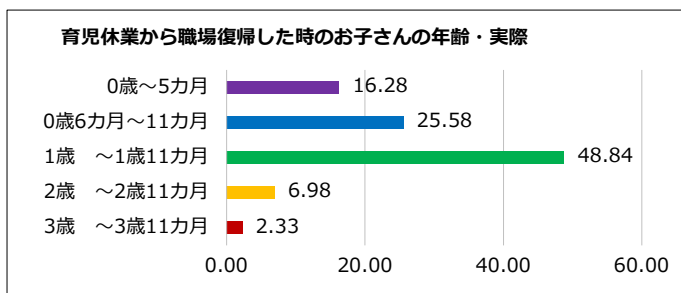
《母親》 ※「4月の入所時ではなかった」が、24人の68.57%、「4月の入所に合わせた」が、11人・31.43%であった。

《父親》 ※「4月の入所時ではなかった」が、1人の100%、「4月の入所に合わせた」と答えた方は、いなかった。

(2) 育児休業から職場に復帰は、「実際」にお子さんが何歳何か月のときでしたか。

① 母親（実際の取得期間）

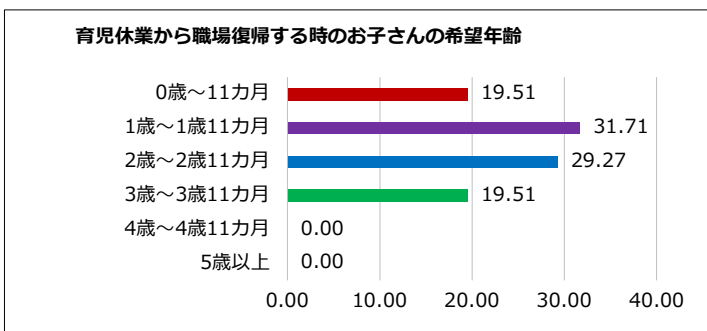
育児休業から職場復帰した時の お子さんの年齢・実際		計	
		率	計
母親	0歳～5カ月	16.28	7
	0歳6カ月～11カ月	25.58	11
	1歳～1歳11カ月	48.84	21
	2歳～2歳11カ月	6.98	3
	3歳～3歳11カ月	2.33	1
合計			43



※ 「1歳～1歳11カ月」が21人の48.84%、「0歳6カ月～0歳11カ月」が11人の25.58%、「0歳～0歳5カ月」が7人の16.28%、「2歳～2歳11カ月」が3人の6.98%、「3歳～3歳11カ月」が1人の2.33%となり、1歳未満の時に職場復帰した方が18人の約42%となった。

① 母親（希望）

育児休業から職場復帰する時の お子さんの希望年齢		計	
		率	計
母親	0歳～11カ月	19.51	8
	1歳～1歳11カ月	31.71	13
	2歳～2歳11カ月	29.27	12
	3歳～3歳11カ月	19.51	8
	4歳～4歳11カ月	0.00	0
	5歳以上	0.00	0
	合計		41



※ 母親が育児休業から職場復帰する時のお子さんの年齢の希望は「1歳～1歳11カ月」が13人の31.71%、「2歳～2歳11カ月」が12人の29.27%、「0歳～0歳11カ月」「3歳～3歳11カ月」が各8人の19.51%となった。「4歳～4歳11カ月」と「5歳以上」と答えた方はいなかった。

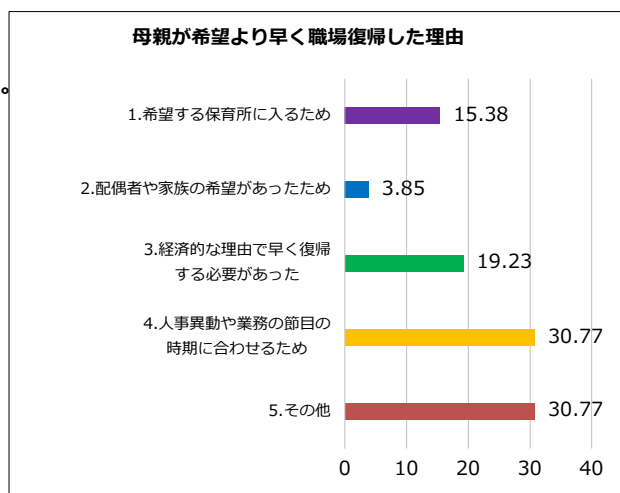
② 父親

※ 父親で育児休業から職場復帰した方（1人）の「実際の復帰」と「希望」の回答は無かった。

(3) (2) で、「実際の復帰」と「希望」が異なる方にお聞きます。

・希望の時期に職場復帰をしなかった理由について、お聞きます。

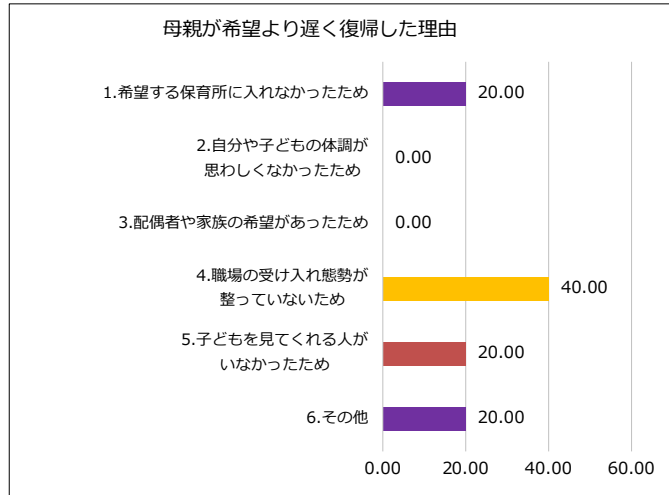
A：「希望」より早く復帰した母親	計	
	率	計
1.希望する保育所に入るため	15.38	4
2.配偶者や家族の希望があったため	3.85	1
3.経済的な理由で早く復帰する必要があった	19.23	5
4.人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	30.77	8
5.その他	30.77	8
合計		26



※ 「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が8人の30.77%、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が5人の19.23%、「希望する保育所に入るため」が4人の15.38%、「配偶者や家族の希望があったため」が1人の3.85%であった。その他の理由としては「育児休業期間が1年と決まっていた」が4人、「職場の依頼により復帰した」が2人などとなった。

(当てはまる番号全てを□内に数字でご記入下さい。)

B:「希望」より遅く復帰した方		計	
		率	計
母親	1.希望する保育所に入れなかったため	20.00	1
	2.自分や子どもの体調が思わしくなかったため	0.00	0
	3.配偶者や家族の希望があったため	0.00	0
	4.職場の受け入れ態勢が整っていないため	40.00	2
	5.子どもを見てくれる人がいなかったため	20.00	1
	6.その他	20.00	1
合計			5

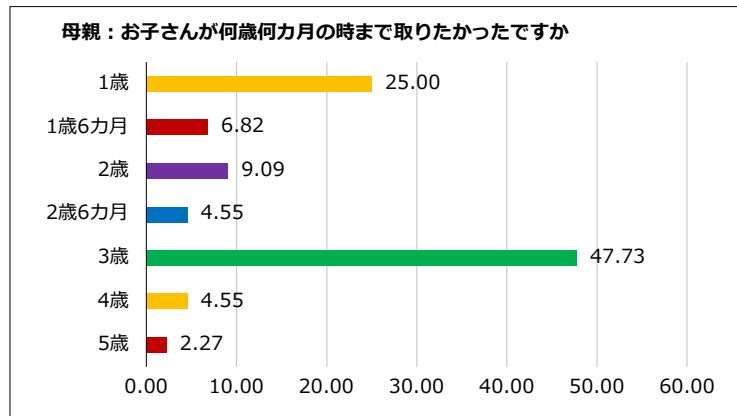


※ 「職場の受け入れ態勢が整っていないため」が2人の40%、「希望する保育所に入れなかったため」「子どもを見てくれる人がいなかったため」が各1人の20%となった。

(4) お勤め先に、育児のため3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としては、お子さんが何歳何か月のときまで、取りたかったですか。

・母親

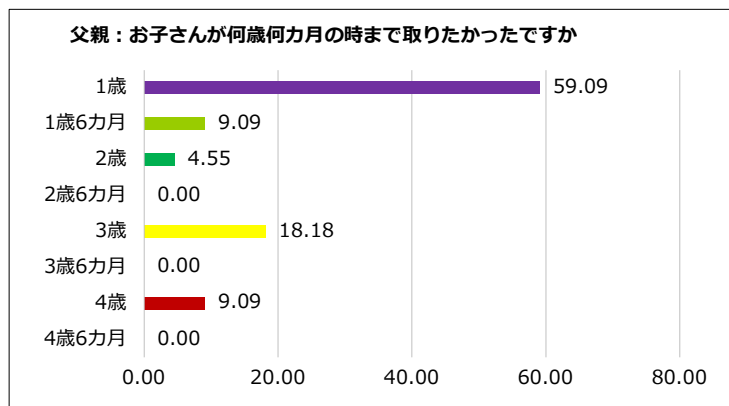
お子さんが何歳何か月の時まで取りたかったですか		計	
		率	計
母親	1歳	25.00	11
	1歳6カ月	6.82	3
	2歳	9.09	4
	2歳6カ月	4.55	2
	3歳	47.73	21
	4歳	4.55	2
	5歳	2.27	1
	合計		44



※ 「3歳」までが21人の47.73%、「1歳」までが11人の25%、「2歳」までが4人の9.09%、「1歳6カ月」までが3人の6.82%、「2歳6カ月」までと「4歳」までが各2人の4.55%、「5歳」までが1人の2.27%であった。

・父親

お子さんが何歳何か月の時まで取りたかったですか		計	
		率	計
父親	1歳	59.09	13
	1歳6カ月	9.09	2
	2歳	4.55	1
	2歳6カ月	0.00	0
	3歳	18.18	4
	3歳6カ月	0.00	0
	4歳	9.09	2
	4歳6カ月	0.00	0
	合計		22

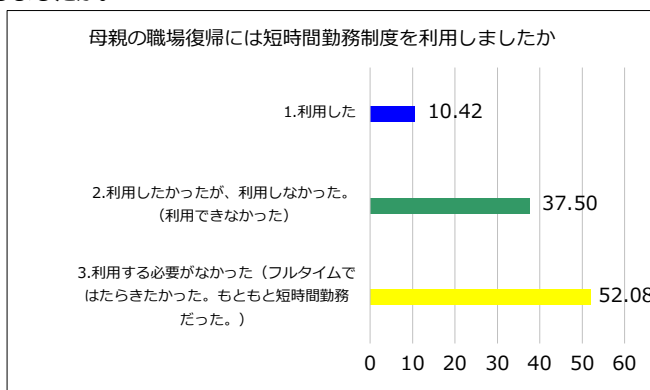


※ 「1歳」までが、13人の59.09%、「3歳」までが4人の18.18%、「1歳6カ月」までと「4歳」までが同じで、2人・9.09%、2歳までが1人・4.55%であった。

(5) 育児休業からの職場復帰には、「短時間勤務制度」を利用しましたか。

・母親

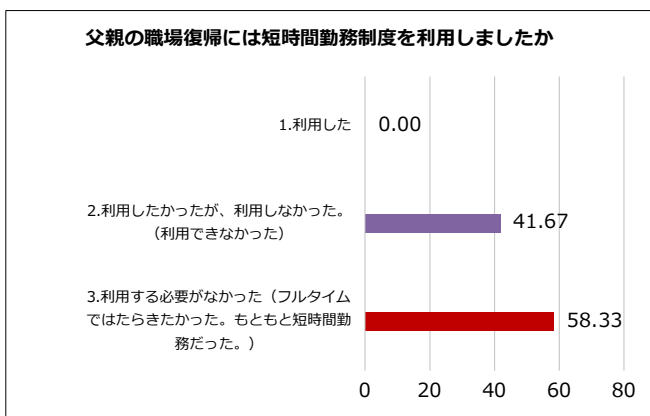
母親の職場復帰には短時間勤務制度を利用しましたか		計	
		率	計
母親	1.利用した	10.42	5
	2.利用したかったが、利用しなかった。(利用できなかった)	37.50	18
	3.利用する必要がなかった(フルタイムではたらきたかった。もともと短時間勤務だった。)	52.08	25
合計			48



※ 「利用する必要がなかった(フルタイムではたらきたかった。もともと短時間勤務)」が25人の52.08%で回答者の半数以上となり、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が18人の37.50%、「利用した」が5人の10.42%であった。

・父親

父親の職場復帰には短時間勤務制度を利用しましたか		計	
		率	計
父親	1.利用した	0.00	0
	2.利用したかったが、利用しなかった。(利用できなかった)	41.67	10
	3.利用する必要がなかった(フルタイムではたらきたかった。もともと短時間勤務だった。)	58.33	14
合計			24

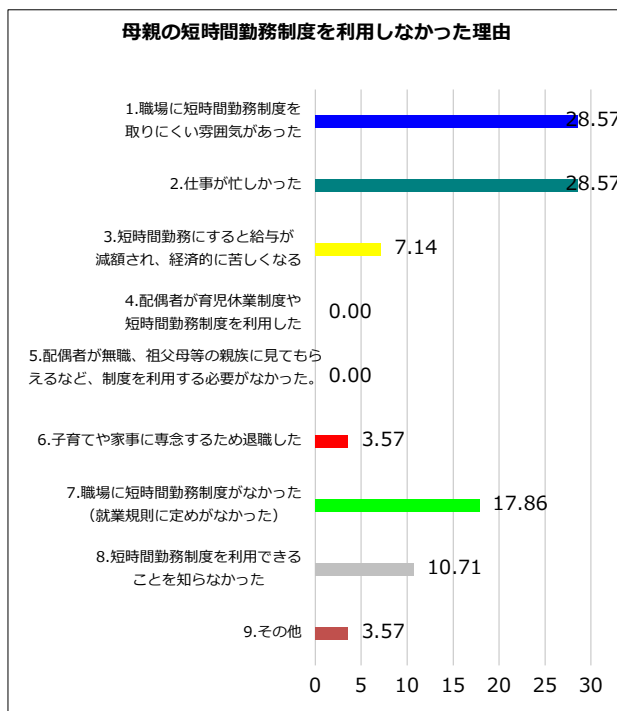


※ 「利用する必要がなかった(フルタイムではたらきたかった。もともと短時間勤務)」が14人の58.33%となり回答者の半数以上となった。「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が10人の41.67%、「利用した」と回答した方はいなかった。

(6) (5)で「利用したかったが、利用しなかった」と答えた方に、お聞きします。

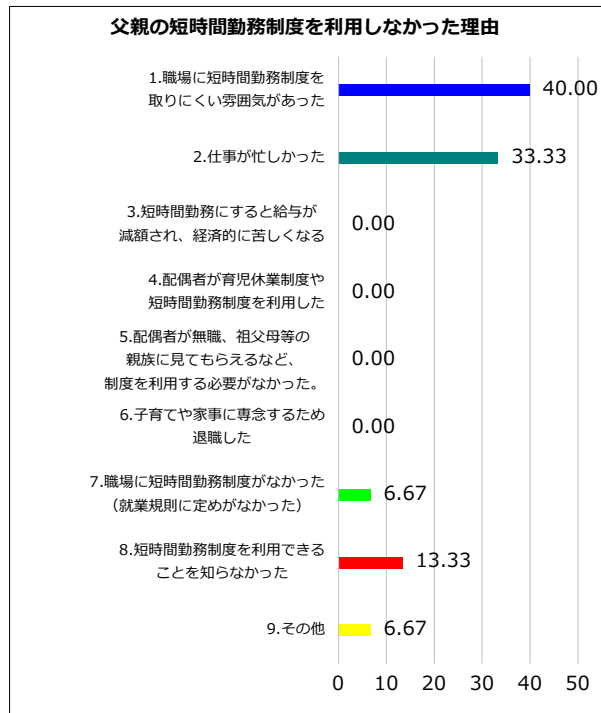
「短時間勤務制度」を利用しなかった理由を教えてください。

母親の短時間勤務制度を利用しなかった理由		計	
		率	計
母親	1.職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	28.57	8
	2.仕事が忙しかった	28.57	8
	3.短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	7.14	2
	4.配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0.00	0
	5.配偶者が無職、祖父母等の親族に見てもらえるなど、制度を利用する必要がなかった。	0.00	0
	6.子育てや家事に専念するため退職した	3.57	1
	7.職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	17.86	5
	8.短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	10.71	3
	9.その他	3.57	1
合計			10



※ 「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」が同じで8人の28.57%、「職場に制度がなかった」が5人の17.86%、「制度を利用できることを知らなかった」が3人の10.71%、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が2人の7.14%、「子育てや家事に専念するため退職した」が1人の3.57%であった。「配偶者が育児休業や短時間勤務制度を利用した」「制度を利用する必要がなかった。」の回答はなかった。

父親の短時間勤務制度を利用しなかった理由		計	
		率	計
父親	1.職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	40.00	6
	2.仕事が忙しかった	33.33	5
	3.短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	0.00	0
	4.配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0.00	0
	5.配偶者が無職、祖父母等の親族に見てもらえるなど、制度を利用する必要がなかった。	0.00	0
	6.子育てや家事に専念するため退職した	0.00	0
	7.職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	6.67	1
	8.短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	13.33	2
	9.その他	6.67	1
合 計			15



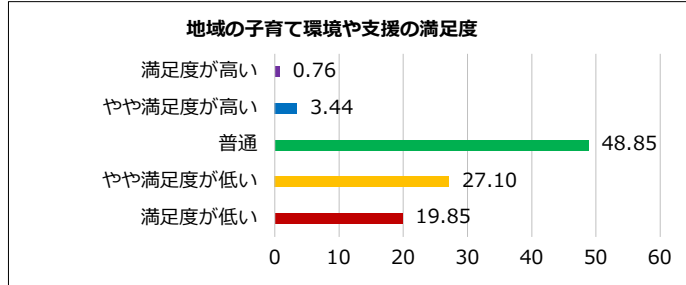
※ 「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が6人の40%、「仕事が忙しかった」が5人の33.33%、「制度を利用できることを知らなかった」が2人の13.33%、「職場に制度がなかった」が1人の6.67%であった。

「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」と「配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した」と「制度を利用する必要がなかった。」と「子育てや家事に専念するため退職した」と回答した方は、いなかった。

【子ども・子育て支援全般について】

問32 地域のご育ての環境や支援に満足していますか。(1つに○)

地域の子育て環境や支援の満足度	計	
	率	計
5 満足度が高い	0.76	2
4 やや満足度が高い	3.44	9
3 普通	48.85	128
2 やや満足度が低い	27.10	71
1 満足度が低い	19.85	52
合 計		262



※ 「普通」が128人の48.85%で回答者の約半数となり、「やや満足度が低い」が71人の27.10%、「満足度が低い」が52人の19.85%、「やや満足度が高い」が9人の3.44%、「満足度が高い」が2人の0.76%となった。

「やや満足度が低い」と「満足度が低い」を合わせると約47%となり、回答者の半数近くの方が「普通」を下回った。

問33 最後に教育、保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関して、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

No.	ご意見
1	12年位前の児童館には不満を感じています。給食の無い日は一度、昼を食べてからでないと行けなかった。17:30に迎えに行けるのに17:20までとかで、外で待たされる。(先生は17:30までいるのに)。今は大分良い放課後教室ですね。変わってうれしいです。子育て環境については両親共、実家が根室に無いうちのことを考えて整えて欲しいと思います。
2	自身の子育てとは関係ありませんが、根室に来て初めて保育士として働きましたが、保育所の給食が子供にとってとても食べづらいものだと感じました。他の市での保育園で働いたことがありますが、根室市の保育所の給食メニューは長年変わっていないと知り、見直した方がいいのではないかと思います。子供が楽しみにできるような、そしてもちろん栄養面でも配慮されたメニューを、他の地域を参考にしたりして見直していただきたいと思います。
3	市の保育所・放課後教室(留守家庭児童会)どちらも、朝の始まりも遅く、帰りも早く利用しにくい(利用できない。)他市の民間では、朝の対応、夕方遅くまでの利用ができるところがあるが、根室は民間でやっているところがないので(保育園は1園あるので少しは良いが…)色々な家庭に対応できるよう、市でも利用時間や、施設の工夫をしてもらえとうれしい。人材確保や費用など、難しい面もあると思いますが、フルタイムでも働ける環境が出来ると根室も住みやすくなると思います。
4	もっと父子家庭を大事にもらいたい。
5	酪農家で両親もいない所はこのアンケートは無意味です。全て母親の負担ばかりでやるしかなかった。休む事、預ける所もなし。本当に過酷です。
6	少子化の為か、子供の数が少なく部活なども合併していると聞いています。クラス数も少なく、寂しい感じがします。地域上仕方がないと思いますが、活発に色々取り組めるよう、環境が整えばいいと思います。室内で遊べる所が、センターしかない為、中標津や釧路にあるような施設があるといいと思います。
7	仕事をしたいと思っても保育所が簡単に入れない。病児保育(一時保育は手続きが面倒で急に預かってはもらえない。予約必要等…)もないので、仕事がつらい。又は小さい子がいると仕事が見つげづらい。ワンオペ状態で母親が体調悪くても頑張るしかない。都市部との教育間の差が大きいので将来が不安……。
8	子供が多いので子育て支援を手厚くしていただきたい。幼少期が一番金銭的に負担が多いのでご検討よろしく願います。このままでは根室から出る事も視野に入れてます。
9	地域で差がある。海星は放課後教室利用させてもらえず、不公平な状態が続いている。その状態も把握せず、この設問もとても不快。地域で差がある。子供を増やしたいならもっと魅力のある政策を打ち出した方がよい。TVでみたことがあるが山梨県だったかその町独自の出産祝い金があり1人目30万円、2人目60万円、3人目120万円給付する。だからその町は3人兄弟が多いとのこと。ハードだソフトだをそろえるのもわかるが、しょせん子育ては金がかかる。その金を出してもらえるのはありがたい。
10	放課後教室を利用しているが共働きの両親には預かりの時間が短いのでは。延長の時に別料金を徴収してはどうか?放課後教室で他の小学生との交流会など設けてはどうか?通常教室での勉強で普通の子と特殊の子供を一緒に勉強することに不満である。区別が必要だと思う。
11	土日祝の放課後教室の利用があるとよい。午前開設だとお助かる。
12	もっと遊べる所が欲しい。職場からも子供手当など支援してほしい。働くお母さん達にも祝日などが欲しい。
13	これからは、わからないが子供を産み育てる地域の協力が無さすぎる。自治体が先頭となり、この問題について取り組んでいただきたいと思う。
14	留守家庭を利用できないので(両親は共働きですが、家に祖母がいるので)放課後教室を利用させたいけど、一度家に帰ってからまた来るのが大変。往復で4kmくらいあるので歩きだと1時間20分くらいかかってします。そして祖母に負担かけたくないで、できれば遠い家の子どもは帰らないでそのまま利用できたら本当に良いと思います。時々(子どものせいで、しつけとか宿題の事とか)祖母は疲れてぐったりしているので、本当に負担かけたくないです。給食のおかずの品数とか具(野菜とか)少なすぎじゃないですか?給食費少し値上がりしても良いから、もう少し品数ふやしてあげてほしいです。中学3年生くらまでは医療費無料にしてほしいです。できれば薬か診察料どちらかだけでも無料にしてほしい。根室はふだん楽しい場所がない。小さい公園でもいいからそこでイベント何かしてほしい。レンジャーショーとか紙芝居屋さんとか。おまつりのない時期普通の日曜日とかに。シマレンジャーはどこに行ったんですか?
15	給食費を無償にいただきたいです。
16	幼稚園では延長保育を18:50まで利用できるの、小学校も放課後教室は19時頃まで利用できるようにしてほしい。(お迎えの人に限り遅くまで利用できるようにしてほしい。)徒歩での下校は今までの時間にして、共働きが多いので、遅い時間まで利用できると助かる。
17	地域は支援に力を入れてくれて有難いと思っておりますが、職場はそんな雰囲気ではなく、文句があるなら辞める…とまでは言われはしないけど、子供の体調不良などで休みを取るのが本当に申し訳なく感じる。(イヤミを言われたりもする)職場の既婚女性がいるが、子供がいるのは私だけで、他の人達は雰囲気や育休を取りづらいのではないかと勘ぐってしまっています。ちなみに2度目の育休は難しいといわれたので我が家は一人っ子です。
18	根室での教育には、とても不安を感じております。せいぜい小学校までかな…と。中学からは地方へという気持ちが親も本人も強くなるばかり。多くのことを望みません。ただ、せめて校舎、トイレがきれいで気持ちよく学校生活送れたらいいですね。(市役所も)これは最低限のことと思います。
19	西浜児童館の体育館を週2回程度、子供達が遊べるように開放してほしい。公園の噴水を直して子供が水遊びができるようにしてほしい。軽度の病気の子供でも預けられるところがほしい。日中だけではなく、夜も一定の時間子供を見てほしい時がある。(通夜など)
20	病児保育をしてくれる施設があると働きやすい。耳鼻科にお世話になる機会が多いため、市立病院だけでなく、毎日診療してくれる病院が必要。

21	給食費、教材費、修学旅行、運動会などにかかる費用が大変。自宅から学校までが遠く安全に通学させられないので送り迎えをしているので大変。
22	外で遊ぶ所がもっとあればいい
23	屋内で子供達が遊べる施設が欲しいです。
24	登録することなく、児童館などの利用がもっと自由にできるとよい。子供が過ごせる場所が自宅以外に多くあるとよい。
25	もう少し早く学校から帰宅できる日を増やして、体力や気持ちに余裕を持たせてあげたい。スポーツのクラブチームや塾などいろいろな選択肢が増えたらよいと思う(地域の方にも協力していただきやすい関係もあればありがたいですね・・・。)
26	子供達のために、スポーツ施設(大きい体育館)を早く作って下さい!!
27	子どもの医療費補助が来年4月から中学生になる子どもは大人と同じ3割負担になるのがこれから諸費がかかる年代にとっては負担になると思うのですが。(入院は別)せめて2割にしてもらおうと親御さん達は助かると思います。小さい子どもの遊び場をもっと増やしてあげてほしいです。「くるくる」以外にも屋内施設をつくってあげてほしいです。ほうりん保育所の施設利用したらどうでしょうか?(今は睦の園幼稚園が利用しているのでそのあとにでも!!)小さい子どもがもっとすごしやすい街、根室にして下さい!!ふるさと納税の寄付を利用してもらってどんどん根室をすごしやすい街にして下さい!!
28	雨が降った時でもあそべる施設がほしいです。
29	子ども手当はすごく助かっていますが、大きくなるにつれて、お金がかかるのに手当てが減額になるのはなぜでしょうか?
30	朝から夜まで働き、月に3~4回の夜勤もやり、土日祝日も仕事の日々です。子供たちが休日に安心して遊びに行ける施設があると助かります。わが家は母親1人で子供2人を育てています。母子手当は0円です。納得いきません。母子手当をもらい不正に働いている人間、内縁の夫がいる人間が少なくありません。徹底して調査して不正受給者の取り締まりをお願いしたいです。もしくは、母子には一律で手当を支給してほしいです。毎日毎日仕事がつらいです。子供の話聞く時間がないです。
31	小さな子供がいることと福祉関連の仕事をしている面から言わせて頂くと、公園、道路など根室はどこに道が悪すぎます。子供もつまずく、車イスを押して(こいで)いくのも一苦労。本当に何とかして下さい。子供、ハンデを持った方々に優しい町づくりをお願いします。
32	子供が大きくなるにつれ、どんどんお金がかかるのに、児童手当がどんどん安くなるし、乳幼児カードも小学生まで。保育料が無料になるのも遅すぎて、今まで払っていた人達みんなが不満ある。年間20万程払っていたのに急に0円とか。大きくなるにつれお金がかかるのに小さい子供ばかりに待遇が良い。小学生・中学生には?あとは母子家庭に待遇良すぎでは?母子家庭の子供でも両親家庭でも子供は子供です。同じ扱いを。
33	男親が育児休業を取るのには、現実的ではないと思います。その分、取りやすい母親側の保障を手厚くしたほうが、効果的ではないでしょうか?もしくは父親の給料が良ければ母親が無理に働く必要もないと思います。制度が整っているからといって、現実では使えないのが現状です。使えない制度はいりません。
34	リンクスについて、A4で使いにくい。せめて母子手帳ぐらいだと、(同サイズ)保管も手にとりやすさもあった。あんまり使用していない。
35	小学校のトイレを改修してほしい。(洋式に)(汚すぎる)
36	子供の医療費を18歳まで無償の所もあり、検討してもらいたい。
37	留守家庭児童会は18時頃までやってほしい。フルタイムで働く場合、17時や17時半に仕事が終わるとは限らない。結局17時に歩いて帰らせるしかなく、冬は真暗になるので心配。
38	風の強い寒い地域なので室内で遊べる施設がほしい。
39	小学校までは医療が無料だと助かります。必要な道具(プール道具やスケートなど)少しでも助成して頂けると嬉しいです。
40	医療が無料だと助かります。
41	出産でなぜ普通分娩だけお金がかかるのか?子供が多い方がいいといいながら
42	放課後教室の時間について、17:20までとなっていますが、もう少しせめて18:00までとしてほしいです。
43	根室の企業、組合全体が育児、働き方改革に前向きじゃない!!漁組、農組は人が少なくなり休みがない!!
44	日曜、祝日も放課後教室など子供を預ける場所があれば助かります。
45	子供が発達障害の為、こだわりが強く学校以外では常に母親がいなければ何もできない性格です。時々疲れて子供と距離を置きたい日もありますが預ける場所もないし、そもそも子供が離れてくれないのでストレスになることもあります。くれよんさんの様な所が何か所かあると助かります。
46	高校卒業まで子育ての手当があってもいい。授業料もなくして欲しい。子供が小さいときはお金のかかる額も少ないが大きくなるにしたがって、かかる額も大きいので高校卒業までみてほしい。
47	子育て支援には日々感謝しています。環境・経済的にも助かっていますが、シングルマザーで子育てする中で(そうでなくてもあるかもしれませんが・・・)将来の不安(子どもの進学やその他の教育費など)がとても大きいです。毎日毎日がんばって働かせて頂けるのはとても有難いことですがそれが将来に繋げていけるだけの経済的な安定にはならないという不安があります。
48	通学路に雑草が多いのが気になります。通学路だけ歩道がないところは雑草やフキのせいでもかなり車道にはみでて歩いている子がいるのでちょっと怖いです。
49	母子家庭に力を入れてほしい。
50	子供が遊べる施設が少なく、もっと楽しめる環境の町だったらいいなと思います。
51	根室は子供が遊べる施設が少ないため、もっと楽しく暮らせる、暮らしやすい環境が欲しい
52	小さな子供がいると仕事がなかなかできない。急な発熱・病気で休暇に企業側がどれだけ理解・協力してくれるか。祖父母などが近くにいない場合、休みをとるしかないのです。働かないと収入も減り、アンバランスです。働く母親を助けてくれる環境が整って欲しいです。
53	病児保育があれば嬉しい(望ましい)。アレルギー対応児にも給食を支援してほしい。

54	実家の手伝いで1日中浜の仕事です。近くに区域外通学させてます。学校の方でも帰りだけ祖母宅へとスクールバスを利用させてくれています。それは助かってます。ただ、区域外ということで理由を毎年同じ事書かされてます。子育て支援というなら区域外で親が助かっている、子供も学校がそこで良いと言っているなら、すんなり区域外通学させてほしいです。理由が良いか悪いかって教育委員会が勝手に決めてておかしい。親も子供も良いというならすんなり受理してほしい。区域外通学というだけ難しいことなんですか？
55	教育、保育環境の充実など、子育ての環境や支援を根室がやっているということをもっと情報発信していくことが大切だと思う。今はSNSの時代なので、色々なツールを使いPRしていった方が良い。
56	夜間の保育施設がほしい。そうしたら沢山の母子、母親が働きに行けると思う。貧困も減る。
57	病気になって入院などすると仕事を休まないといけなくて、休んだ時の分のお金が出なくて収入がなくなり、医療費の支払いも困る。子供にかかるお金の補助してほしい。働ける場所を増やしてほしい。
58	3人目以降は無料とか10月から保育園とかが無料にするなら、小中学校に入っている子供にも平等に支援してほしい！
59	障害の子が通える高校が根室にはないのが残念。
60	少数の声の大きな人の声を聞きすぎだと思う。事なかれ主義はやめた方が良く思う。
61	子供手当をもっと増やしてほしい
62	子育てにつめたい町だと思います。相談する場所も少なければ子供の健診も時間や場所がコロコロ変わるので行きづらいです。母子で気軽に立ちよれるセンターがないのは根室に来てびっくりしました。市役所は手続きする場所で相談できる場所ではないです。
63	わが子はもう高1、小6になったのでとても楽になりましたが、生まれてから小学校低学年までは手がかかると思うのでその時期のサービスの充実が必要。赤ちゃんの時は月1回半日くらい子供を預かってくれると助かるな一とっていました。(美容室にいったり、一人の時間や主人と二人だけの時間がほしかった。)
64	1人家庭(母子)に対して根室市は優しくない。就学援助の規定の上限が厳しく感じます。生活しにくいです。
65	西浜児童会館をすぐにでも使えるようにしてほしい。多くの子供が住んでいるのに、中を使えないのは残念です。午前中は老人、午後は子供たちで使いたいです。
66	3人目給食費無償はとても助かります。
67	根室は他の地域に比べて、本当に楽しめる場所が少ないです。習い事(部活)も、両親がそろっていない私のような家庭の人はやらせてあげたくてもできない環境です。両親がそろっている友人のところでも大変だとよくききます。子どもが家族と過ごす時間、勉強を余裕をもってする時間があまりにもなさすぎる。少年団の話もよくききます。今ニュースでは車による事故で子供がまきこまれるものがすごく多いですが、光洋団地周辺の直線は歩道がせまく子供も老人も道路を歩いたり、路駐が多いので片側一車線状態です。団地をたくさん作る前に道路の安全の確保を先にするべきでは？と本当に思います。何かあってからでは本当に遅いです。
68	一人親家庭に対して、根室市は優しくない。就学援助の規定など、上限が厳しく感じます。生活しにくいです。
69	子ども手当の額が少ない。保育所の料金が安い(家計を圧迫しています。)三人目無料があるなら、二人目も半額などにしてほしい。正直、保育料が二万円を超えるのは高いしキツイです。小学校前にお祝い金もあっていいと思う(3~5万程度)。根室市に遊ぶところが少ないため、雨の日など家に引きこもりがち。雨の日でも遊べる、室内遊園地みたいなところがあたらいいと思う。
70	高齢の祖母が手伝ってくれていますが、このままでは不安です。土日働いているので、土日祝平日の学校がお休みの日など気軽に預けられる場所があたらいいと思います。
71	支援学校を家から通える距離で作ってほしい。給食とか保育料とか3人目からが無償化との事ですが、どうして3人目からなんですか？私はほしくて1人(子供)です。
72	小学校の行事がだんだん少なくなっている。授業の時間(英語)確保のためという話であるが、いまいち本当かなと思う。スポーツ(体力)テスト等の結果をみても根室地域は良くない結果だと思う。小さい時から子供達ももっと体を動かす場所、機会、行事などがもっとあってほしい。
73	市内の小中学校を建て替えてほしい。それができないのであれば、もう少しきれいに直してほしい。特にトイレは直してもらいたい。
74	母親と子2人と3人暮らしをしています。そのため休みなく働いていますが、収入がある程度あるとみなされ母子手当が0円です。生活のために日々働いている人間には母子手当がでないのに、たいして働かずにいる親や不正受給して内縁の夫がいる者も沢山います。納得いきません。母子家庭の1件、1件を調査し、内縁の夫がいたり、団地を借りているのに親と住んでいる(実家住まい)人間を捕まえてほしいです。市役所職員にもいますよ。名指しで言いたいくらいです。母子には平等に給付金を支給してほしいです。お願いします。
75	(教育、保育環境の充実など、子育ての環境や支援)→これらのことをやっているのなら、SNS等色々なツールを使ってPRすることが大切だと思う。
76	屋内施設が検討されると伺いましたが、子供の人口が減りつつある中、本当に必要あるのか？です。子育てよりも高齢化対策に力を注ぐべきだと思います。根室市は、何故か少子化対策はあるものの、肝心の高齢化対策がありません。少子化と高齢化はsetで考えるべきだと思います。今一度振り返っていただき、市の取りくむべき施策について再考の余地はあると思います。よろしく願います。
77	いじめ、仲間外れが学校に行けない問題にまで発展することを先生達にも理解していただき、取り組んでいただきたい。今の成央小はいじめや不登校問題について、考えが甘い。クラスに必ずいる問題児のせいで問題のない子に被害がでるのはなんともおかしい話ではないでしょうか。そうゆう問題児をかわいそうな子扱いしてよく話を聞いてやるのも大事かもしれないが、これはいじめはなくならない。

78	小学校の先生たちの対応(子どもへの態度、言い方など)が気になることが多く、子どもから不満もよく聞きます。子どもや親だけでなく、先生方も考えてほしいです。学校によってきまりが違ったり、独自のきまりを作ったりすることが多いです。小学生のうち個性をだし、楽しく学校生活が送れるほうが良いと思います。
79	子供の医療費を無料にしてほしい。以前高校までの子供の医療費無料の地域に住んでいて、とても助かったので、是非お願いしたいです。
80	共働きで、子供が熱もなく元気だけど病上がりで、保育所にまだ行けないという時が困ります。病児保育のような一時預りがあるといいなと思います。
81	児童教室に行っても先生の対応が悪いらしく、行きたがらない。仕事の時は行ってくれた方が安心だが、それを理由に帰って来て1人で留守番になってしまう。6年生なのである程度の事は出来るが、犯罪、事故等ニュースでやっている仕事中は連絡がとれないのですごく心配です。
82	近くの町(別海町や標津町)にくらべて支援がないと思う。
83	夜間の保育施設がほしい。そうしたら沢山の母子、母親が働きにいけると思う。貧困も減る。
84	もっと子どもが遊べる公園、施設が充実して欲しいです。
85	それぞれの家庭の事情配慮(たのめる身内がない、かかわりたくない家庭があるなど)・安心して外で遊べる環境・通学路の舗装 このようなアンケートを子ども1人1人ではなく、出来るだけまとめて(就学前子ども用と小学生用・中学生…)くれると書く手間が少しはぶけるので次回がもしあるのなら分けてくれると助かります。
86	学力低下への不安。小学校の給食への不満。なぜ給食費を払っているのに1品少ないのか。給食を見た時に悲しくなった。これだけのおかずでご飯を食べるのかと…。根室市内に公園が少なく感じます。低学年がお友達と外で遊びたくても、近くに公園がないので、とても困っています。高齢者も大切だと思いますが、子育て世代への支援が薄く感じてしまうのが現実です。
87	子供についての相談場所が???子育てで困ったら市のどこに相談するべきかわからない(デイサービスひだまりも行きづらい)障害をもっている子の親に対しての援助がない。障害をもっている子についても援助がない。くれよんだけではない児童デイが必要。
88	児童手当など4ヶ月に1回は少し遅いと思う。せめて3ヶ月に1回のペースにしてほしい。けっこう学校での出費が大きいので!!
89	他の市町村で、もっと子育て世帯に対して支援する環境が整っている所があり、それに比べると根室市はまだまだ子育てしやすい環境とは言えないと思います。様々な取り組みもこの数年で増えたのはうれしいですが、他より遅れをとっている印象です。
90	根室には子どもを連れて気軽に行けるような飲食店がとても少ないように思います。もう少しファミレスのようなお店があると便利。
91	ふるさと納税で子育てに使えるなら医療費・給食無料とかに使ってほしい。施設を建てるより子供を増やすことを考えてほしい。
92	夏・冬・春休みの午前中、放課後教室であずかっただき、勉強なども見てもらえて本当にありがたく思っています。教材などの持ち込み可という所がとてもうれしいです。今でこそ3年生になり、留守番も少しずつできるようになってきましたが、1年生当初は本当に不安、心配が大きく、放課後教室の先生方のおかげで助けられ、安心して仕事をすることができました。
93	お金をもらえるのに市からはなににもない。
94	情報を知る手段がわからない。
95	遊び場、習い事、教育すべてにおいて根室市は満足度は低いと思います。何度も何度もこういったアンケートをきてその都度同じようなことを書いていますが数年たっても今もまた同じようなことを書いています。もう子供達は上は中学生になり、いずれ高校では根室市の高校を選ばずに出ていくことになると思います。残念ですがそうなるも一家で転出することにもなりそうですし、根室市の自然やすばらしい部分があるにもかかわらず、子供を長い期間育てていく環境がないことが本当に残念に思います。ふるさと納税で話題となりましたが正直子供達の為にどう使われたのだろうか?とまったく実感しないことも満足度の低い理由かと思っています。
96	仕事が忙しく子どもどころではない。子育て支援は仕事の状況は加味されないのが現状だと思う。父親は仕事を休める環境ではないし、職場も母親がいるだろうという目で見てる。父親は子どもと関われない環境になっているからなんとかしてほしい。
97	夫婦共働きで4月からは父親が残業で帰宅時間が遅いため、子どもとのコミュニケーションがほとんど無い状態が続いています。市民のために子育て支援について考えてくれるのはありがたいですが市職員の方々は育児に参加出来る状況なのでしょう。職場環境を見直して欲しいです。子どもと向き合える環境を整えるために、まずは職場環境を良くしていく事が大切だと思います。
98	3月末まで保育所にいたが4月1日～入学までの間預け先がないのには困る。札幌、帯広、釧路などには4月1日～きちんと預け先が引き継がれていて根室にはその制度がない。4月1日～放課後教室で見てもらえないかと聞くと、根室はしておらず入学してないので無理ですと毎年このような意見があると聞かれます。
99	給食費・医療費の無料化。進学をする際の援助(根室市は高校・大学・専門学校等、地元での選択が難しく地方へ出るとなるとかなり負担が大きい)教育・保育現場で働く方の人材育成。より専門的知識や経験のある方に関わってもらいたい。子育ては0才～18才、20才までと長い。中学以降の子育てにも支援厚くしてほしい。
100	子どもが小学校に入学して、今までとは急に違う世界に入り、母子共に不安や悩みがありました。これからどんどん成長していく中で、学校の先生や子どもに関わる大人の方ともしっかり話をしていく場があれば良いです。面談の回数を増やしたりしてほしいなと思います。
101	子供のころ、母親には学校から帰ったら家にいて欲しかったので専業主婦で子育てをしてきました。3年生になったので働き始めました。子供の気持ちは親のどちらかは家にいてほしいのでは?と思います。一緒に遊んだり勉強をみてもらったりするわけでは無いけどいるだけで安心するような気がします。

102	放課後教室・児童教室の登録は1～6年生対象ですが、利用している高学年を見ていると、留守番をしたい、家に誰かがいるから帰りたい等々の不満があり子どもの心身的に良くないと思う事もあり、利用の仕方(登録方法等・・・)考える必要があると思います。
103	子供が遊べる屋内施設があるとよい。
104	自分はサポートしてくれる家族がいるため、フルタイムで働くことができるが、中には働きたくても働けない方もいる。小学生低学年だとまだ留守番させるには心配な場合もある。祖父母と一緒にいても、毎日は困難だったり・・・。子育てや就労しやすい環境(留守家庭児童、児童会館の柔軟な体制や託児室等)が根室には不足と思う。
105	根室市で出産ができない。病院にかかりたくてもかかれぬことがある。市立病院の診療があてにならない。子どもが遊べる環境が少ない(冬季の屋内運動場施設等)。子どもの教育に無関心な親だらけで、学校の先生方が本当に大変そうであり、市として親を教
106	第1～2子への手当や出産に対して支援が少ないように思う。3子目は色々な条件はあると思うがハードルは高いと思う。子どもの数が減ってきている中で1～2子を持つ家庭が多いのだから、その辺りを手厚くしていただきたい。医療費無償化にしてほしい。
107	未就学児の保育料無料はもちろん必要だが、その前に学校給食を無料にするなどしてほしい。今まで高い保育料を支払ってきたので、どうしても不公平感が残る。子供とは未就学児までではない。低学年(小学校)もまだ未熟で大人の目が必要。小学校に入ったとたんに、預け先が放課後教室しかなく、17：20までだと地元でない、共働きの両親にとっては厳しい。祖父母がいても仕事をしていたり、病気になったり預けられない事もある。根室は田舎だからなのか労働環境が悪い(残業の多い職場が多い)ことも含めて放課後教室を19：00までにしてほしい。
108	前の仕事の時、土・日に休みがなく子供を預けるのが大変でした。毎回親に預けるのも申し訳なく、母親の私がたまに休みをもらっていました。土・日休みの仕事がなかなかないので、土・日預かれる場所があったらと思います。子供向けのイベントが増えるといいですね。
109	放課後教室に通わせている時に、土曜日が午後からしかやっていなかったの、午前中から仕事へ行く事ができませんでした。土曜日は仕事の人も多いので午前からやってくれると助かります。
110	子供が遊べる室内施設がほしい